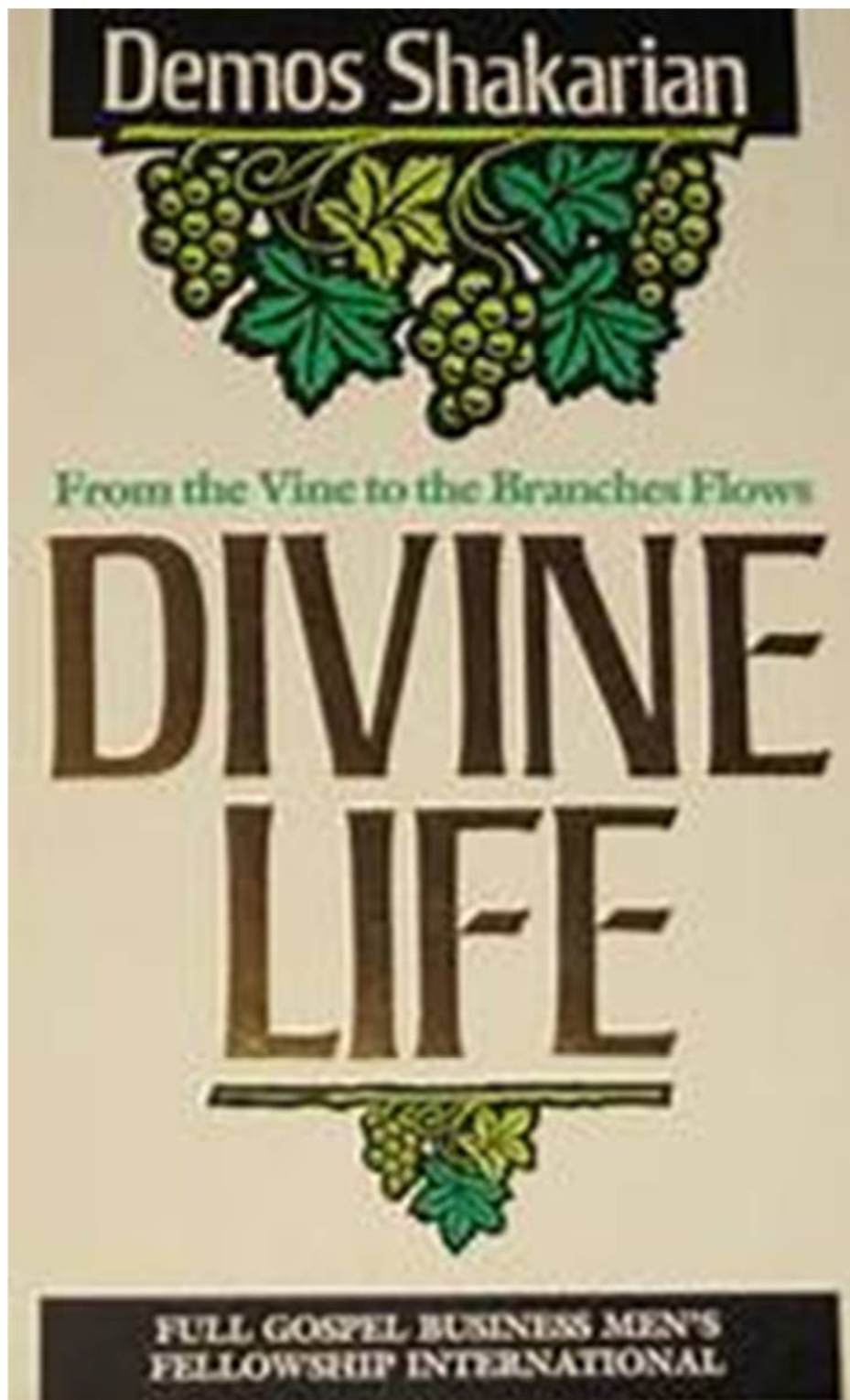


From the Vine to the Branches Flows (ぶどうの木から枝への流れ)

DIVINE LIFE : 神聖な人生



著作権 © 1991 年 1 月

目 次

はじめに・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3
デモ・シャカリアン	
第1章・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	7
約束を保証する人が約束に力を与えます！	
第2章・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	13
イエスがご自身について語られたこと	
救いへの6つのステップ	
第3章・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	18
聖書の中で最も力強いたとえ話と約束！	
第4章・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	23
ぶどうの木の関係の祈り	
第5章・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	25
約束の条件	
第6章・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	27
神聖な人生、実際の応用（実用的なマスメディア）	
第7章・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	35
神聖な人生はいつでも本当に可能でしょうか？	
第8章・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	40
神聖な命の関係において実を結ぶ	

はじめに

過去数年間、私は一連の宣教小冊子を書くことによって、神が私の心に寄せてくださった多くの思いを分かち合いました。

私の最初の小冊子「研ぎ澄まされたビジョン（リバイバルの新しい波）」と、神がどのように特別な民を持たれるつもりだったかを共有しました。

準備ができた人々は権力を持った神に仕える用意があり、喜んで仕える終末の霊的歴史のこの最後の時間に参加してください。

その小冊子の中で、私は神が国際フル・ゴスペル・ビジネス・メンズ・フェローシップを明らかに終えておらず、新たな活動を持っていると宣言しました。

『神の栄光のために、世界中に奇跡的な証し力の波が押し寄せるリバイバルを！』

その宣教小冊子は下記の出来事の前に書かれたものです。

ベルリンの壁が崩壊する前、

鉄のカーテンが解ける前に、

東側諸国が共産主義の束縛を打ち破って独自の政府を樹立する前に、

ミハイル・ゴルバチョフ大統領の新しいロシアが発展し始める前、

そして、1991 年 1 月に中東戦争の突然の衝撃が爆発し、数十万のアメリカ兵と数十億ドルが、数か月前に現実化するとは予想していなかった紛争に即座に投入される前に！

『リバイバルの新しい波』の出版以来、フェローシップはブラジル、南米、ヨーロッパで事実上新しいチャプターが爆発的に拡大するのを目の当たりにし、神の証しの力の新しい波という神の約束を明らかに果たしています。

そして、まさに 1990 年末、私たちはアルメニアに FGBMFI の最初のチャプターを設立しました。この出来事は、『リバイバルの新しい波』が書かれた当時には絶対に不可能だった出来事であり、神の強力な役割を明確に示す出来事でした。近い将来フェローシップに参加するつもりです！

私があなたへの奉仕として書いた次の本のタイトルは、「リバイバルの新しい波 あなたの財政において」でした。その本の中で私は、財政に関する聖書の約束が実現する前に、神との関係を築くという極めて重要な必要性を無視しているように見える、大衆の繁栄に関する無数の教えにおける適切な聖書とのバランスの欠如について特に取り上げました。

私はこの本が多くビジネスマンや家族がクリスチャンの財政という困難な分野でバランスのとれた適切な歩みをするための神の原則を理解するのに役立ったと心から信じています。

米国を不況の兆しがこれまで以上に襲っている今、この本は、家族やビジネスのために神が備えてくださっているものをすべて受け取るために必要な経済的措置について神が何と言っているかを知りたい人にとって、どんなに世界情勢が悪くても、依然として重要なツールです！

次に、「神の栄光を見よ」が来て、神の栄光の新たな波がこの終わりの時に間もなく地球を覆い、私たちの交わりの集会や会議に浸透するだろうと宣言しました。

東側諸国が文字通り瞬時に自由になったとき、私たちは皆、私たちの神にとって大きすぎるものはないということを思い出させられました。どんなに不可能に思えても、神はあらゆる状況を克服することができます。

私たちがかつて神の栄光が輝くことは不可能だと考えていた場所で、神は今、愛を放っておられます。

今日、神は臨在の栄光の新たな波が文字通りヨーロッパ大陸全体と世界の他の国々に押し寄せる舞台を整えておられます。私たちは神の栄光が私たちの多くの地域を席卷するのを見ました。

私たちは、1990 年末のアルメニアへの奉仕活動を含め、最近の多くの会合で主の栄光が広がっているのを見ました。

しかし、神の栄光の最大の奇跡の波はまだ来ておらず、神が東側諸国を共産主義から自由へと瞬時に変えられたのと同じように、神はそれを瞬時に解き放つことがおできになることを知ってください。

前回の小冊子『究極の次元』では、イエスが再び来られる前のこの終わりの時代に、神の油注がれた人々がどのような人々なのか、彼らはどのように準備され、どのように素晴らしい力を発揮して神の御心を現すために歩むのか、私が信じていることをお話ししました。

その歩みはあまりにも素晴らしく、驚くべきものに見えたので、私はそれを「究極の次元」と呼びました。今日、継続的かつ強化された祈りと断食を経て、「究極の次元」は、神があなたのために用意されている、より深い人生の始まりに過ぎなかったと私は今では理解していることを告白しなければなりません。「究極の次元」は場面を設定し、今日あなたが手に持っている本、「神聖な人生（生活）」への道を準備しました。

この本は、私がこれまでに書いた他のどの本よりも、神との個人的で親密な関係、神との神聖な一体性の中で歩むという信じられないほどの特権を神が私たちに与えてくださることを、一度あなたの魂が理解し始めると、その道が変わることを物語っています。あなたの生き方を変え、ビジネスや個人的な意思決定を行う方法に革命をもたらします。

「神聖な人生」は、特に過去 2 ～ 3 年間にわたる、私自身の人生における継続的な祈り、長期断食、逆境、そして深刻な攻撃から生まれました。新たな熱意を持って神を求めることによって、外の状況が私の周りでどんなに忙しく見えても、神は私に新たな安らぎを与えてくれました。

脳卒中を患ったとき、私は神に多くの答えを求めていました。仰向けになったときには、探すものです。当時は世界情勢が非常に悪そうに見えた時期でしたが、率直に言って、今でも状況は良くなっているようには見えません。私たちが望んでいたような次元と範囲で魂を勝ち取り、主のための働きを成し遂げることができなかったので、私は非常に心配し、負担を感じていました。

ある日、私は居間で神に叫びながら祈りました。「主よ、あなたは私たちにこれらのことを行い、これらの課題に対処する力を与えてくださると約束されました。」ある意味、神に文句を言っているとも言えるかもしれません。

「主よ、その仕事を成し遂げるのに必要な力と油注ぎはどこにあるのでしょうか？」神のお応えは迅速で、思いやりのある父親の愛情のこもった叱責でした。

「見よ、わが子よ、私はあなたに与えられるすべてをあなたに与えました。私はあなたに神の権威と油注ぎを与えました。あなたがその働きをするために他に必要なものは何もありません。神の権威を受け入れて前進してください。」

「私はあなたに与えられるすべてをあなたに与えました。私はあなたに私の大切な息子を与え、息子はあなたにその命を与えました。私はあなたにできる限りすべてを与えました。」

「さあ、さあ、私があなたに託したビジョンを実現してください。」

その祈りと神との出会いの瞬間から、神は、私の心の中に、神の力と権威、神聖な命の中を歩むための第一歩を生み出し始められました。

そして今、さらに数年間の祈りと神への探求を経て、この本『神聖な人生』では、まさに全地の神が私たちと望んでいる素晴らしい個人的な関係について説明しています。

この本を通して、あなたは神があなたに与えてくださったものであることに気づくでしょう。それは神の力と権威の奇跡的な遺産であり、神の御意です。

あなたが霊的歴史の最後の時間に神の霊的賜物を十分に活用できますように。

「神聖な人生」とは、神ご自身が定められた聖書の計画です。

あなたと神を一つの聖なる団結に形作るために生まれました。

何という神聖な特権でしょう！

この本のメッセージがあなたを大いに祝福することを心から祈ります。私はさらに、神がどんな手段を使ってでもあなたたちを助けてくださるよう祈ります。

まだ分断された生活を送っているあなたたちが、神がいかにあなたたちをご自身のために全きものとしておられるか、そして、神のうちにとどまるという心からの明け渡しが、いかに言い尽くせない喜びをもたらすかを、はっきりと理解できますように。

デモス・シャカリアン

ヨハネによる福音書第 15 章 1 節～12 節にあるこの貴重な御言葉は、神の命という奇跡的で素晴らしい特権の中を歩む方法を発見する鍵です！

第 1 章を始める前に、これらの聖句を何度か注意深く読んでください。

「わたしはまことのぶどうの木であり、わたしの父は農夫です。

わたしの枝で実を結ばないものはみな、父がそれを取り除き、実を結ぶものはみな、もっと多く実を結ぶために、刈り込みをなします。

あなたがたは、わたしがあなたがたに話したことばによって、もうきよいのです。
わたしにとどまりなさい。わたしも、あなたがたの中にとどまります。枝がぶどうの木についていなければ、枝だけでは実を結ぶことができません。
わたしはぶどうの木で、あなたがたは枝です。人がわたしにとどまり、わたしもその人の中にとどまっているなら、そういう人は多くの実を結びます。わたしを離れては、あなたがたは何もすることができないからです。
だれでも、もしわたしにとどまっていなければ、枝のように投げ捨てられて、枯れます。人々はそれを寄せて集めて火に投げ込むので、それは燃えてしまいます。
あなたがたがわたしにとどまり、わたしのことばがあなたがたにとどまるなら、何でもあなたがたのほしいものを求めなさい。そうすれば、あなたがたのためにそれがかなえられます。
あなたがたが多くの実を結び、わたしの弟子となることによって、わたしの父は栄光をお受けになるのです。
父がわたしを愛されたように、わたしもあなたがたを愛しました。わたしの愛の中にとどまりなさい。
もし、あなたがたがわたしの戒めを守るなら、あなたがたはわたしの愛にとどまるのです。それは、わたしがわたしの父の戒めを守って、わたしの父の愛の中にとどまっているのと同じです。
わたしがこれらのことをあなたがたに話したのは、わたしの喜びがあなたがたのうちにあり、あなたがたの喜びが満たされるためです。
わたしがあなたがたを愛したように、あなたがたも互いに愛し合うこと、これがわたしの戒めです。」(ヨハネ 15：1～12)

「ひとりのみどりごが、私たちのために生まれる。ひとりの男の子が、私たちに与えられる。主権はその肩にあり、その名は『不思議な助言者、力ある神、永遠の父、平和の君』と呼ばれる。」(イザヤ 9:6)

第1章

約束を保証する人が約束に力を与えます！

もし路上で貧乏人があなたに近づいてきて、「おい、相棒、私が死んだら、遺言であなたに 10 億ドルを残すつもりだ」と言ったら、おそらくあなたは笑顔で彼の前を通り過ぎて先へ進むでしょう。まさか自分が億万長者になれるとは一瞬たりとも思わないでしょう。

なぜ？

なぜなら、約束の元となった男性、つまり個人保証を持って約束を裏付けている男性には信頼性がなかったからです。この人はボロボロの服を着て路上にいる貧しい男性でしたが、この貧しい男性が 10 億ドルもの財産を管理していると信じる論理的な理由はありません。

今日、多くのクリスチャンは知らず知らずのうちに、街頭の貧しい人々と同じ嘲笑的な懷疑と不信感を持って神の素晴らしい約束に取り組んでいます。

私たちのほとんどは、イエスがある程度信頼できます。

私たちは失敗したときに罪を赦してくださる神の恵みを心待ちにしています。

私たちのほとんどは、次のことを望み、祈るほど神を信頼することができます。

私たちがそうするとき、神は可能にする御力を私たちに与えてくださります。

私たちのビジネスを立て直すために、家族を修復するために、あるいは愛する人たちを救うために、神の助けを切実に必要としています。

しかし、この時点での私たちの神への信頼は、通常、信仰ではなく、絶望に根ざしています。そして私たちの多くは、神との関係をより自己中心的でないものにしようと、意識的に神と神の戒めに従おうとします。

しかし、約束を実現するためのキリストの全能を理解しているクリスチャンはほとんどいません。

私たちは、聖書の言葉の背後に誰が立っているのかを把握できていません。

聖書の言葉を支えているのは誰なのでしょう。

その創造主は、約束の完全な御力を私たちに与え、私たちとの関係において完全な一体感を求めておられます。

この本「神聖な人生」では、私はあなたを霊的な認識と探求の旅に連れて行きたいと思います。そこで私たちはヨハネ 15 章 1 節～12 節 のたとえ話を調べて、イエス・キリストとの親密な交わりを明らかにします。そこには、神ご自身との**神聖な人生**の奇跡的な一体性が含まれています。

私にとって、この力強いたとえ話は、聖書の中で最も人生を変えるものの一つです。この一節だけでも、大量の神の啓示を生み出すことができます。

「わたしはぶどうの木で、あなたがたは枝です。人がわたしにとどまり、わたしもその人の中にとどまっているなら、そういう人は多くの実を結びます。わたしを離れては、あなたがたは何もすることができないからです。」(ヨハネ 15:5)

この本で、キリストとは何かを真剣に考えていただきたいと思います。

それは、「私の中にとどまり、私は彼の中にとどまる」という言葉が実際に意味したものです。エキサイティングな旅、あなたは絶対に畏敬の念を抱くと思います。

キリストはこの約束の中で、世界を変える可能性をあなたにお与えになっています。

誰が約束をされているのかを知ること

キリストの言葉の影響を十分に理解する前に、キリストが誰であるかを正確に新たに理解することがまず不可欠であると私は信じています。誰があなたに約束をしているのか、誰がそれをしているのかを心の中で知らなければなりません。神が言われたことが実現することを保証されているのです。

あなたが道行く貧乏人の約束を信じることができないのは、その貧乏人があなたの自宅に 10 億ドルを届ける能力を信じていないからであるのと同じように、多くのクリスチャンは、神に関しては「貧乏人の考え方」で行動しており、神がなさる約束を実現する完全な能力を認識していません！

あなたが自分に約束を語っているのが誰なのかという完全な現実を自分の霊の中で識別すれば、あなたは約束そのものをもっと受け入れるようになるだろうと私は信じています。

誰がこのような素晴らしい約束をしているのでしょうか、そして誰があなたとヨハネ 15 章のこの親密な関係を望んでいますか？

神ご自身です！

奇跡の受肉を通して、イエス・キリストを通して目に見えるようになった目に見えない神は、ブドウの木とその枝が親密で密接に結びついているのと同じように、あなたとの親密で個人的な関係を望んでおられると宣言しています。

私たちに約束をしている人物の偉大な意味を理解するために、主は、預言者たちがイエスが誰であられると言ったか、そしてイエス自身が誰であられると言われたかをここで分かち合うことによって、イエスが誰であられるかについての認識を高めるように私に導かれた。

そうすることで、あなたが聖書の中でイエスについて語られている主な事柄を読んでいるときに、聖霊が約束をしてくださる方への信仰を築いてくださると私は信じています。

この章では、旧約聖書にイエスについて書かれ (200 以上あります)、新約聖書で成就した預言の約 10 パーセントについて詳しく説明します。信仰を築くこれらの經典の積み重ねが、信者と非信者の両方にとって、イエスが誰であられるかについての圧倒的な証拠についての強力な証拠となることを祈ります。

メシアに関する旧約聖書の預言

まず、旧約聖書の中で預言者がイエスについて何と言ったか、そしてそれらの預言が新約聖書でどのように成就したかについてお話ししたいと思います。

預言者が言ったこと

1. イエスはダビデの家族になるはずです

預言: イザヤ書 9:6-7

成就: マタイ 22:42-46

2. イエスは処女から生まれるでしょう

預言: イザヤ書 7:14

成就: マタイ 1:23

3. イエスはベツレヘムで生まれるでしょう

預言: ミカ書 5:2

成就: マタイ 2:6

4. イエスはエジプトに滞在するでしょう

預言: ホセア書 11:1

成就: マタイ 2:14

5. イエスはガリラヤに住むでしょう

預言: イザヤ書 9:1,2

成就: マタイ 4:14-15

6. イエスはナザレに住むでしょう

預言: イザヤ書 11:1

成就: マタイ 2:23

7. イエスの到来は伝令によって発表されるでしょう

預言: マラキ書 3:1

成就: マタイ 3:3

8. イエスの到来は大虐殺をもたらすでしょう

ベツレヘムの子供たち

預言: エレミヤ 31:15。

成就: マタイ 2:18

9. イエスは世界にヨベル（赦免）を宣言するでしょう

預言: イザヤ書 58:6

成就: ルカ 4:17-19

10. イエスの使命には異邦人も含まれます

預言: イザヤ書 42:1

成就: マタイ 12:18

11. イエスの奉仕は癒しの奉仕となるでしょう

預言: イザヤ書 53:4

成就: マタイ 8:17

12. イエスはたとえ話で教えるでしょう

預言: 詩篇 78:2

成就: マタイ 13:14

13. イエスは支配者たちに信じられず、拒絶されるでしょう

預言: 詩篇 69:4

成就: ルカ 20:17

14. イエスはエルサレムに凱旋するでしょう

預言: ゼカリヤ書 9:9

成就: ヨハネ 12:13-15

15. イエスは打たれた羊飼いのようになるでしょう

預言: ゼカリヤ書 13:7

成就: マルコ 14:27

16. イエスは銀 30 枚の為に友人に裏切られるでしょう

預言: ゼカリヤ書 11:12-13

成就: マタイ 27:9-10

17. イエスは犯罪者と一緒に死ぬでしょう

イザヤ書 53:9

成就: ルカ 22:37

18. イエスは金持ちに埋葬されるでしょう

預言: イザヤ書 53:9

成就: マタイ 27:57-60

19. イエスには酢と胆汁が与えられるでしょう

預言: 詩篇 69:21

成就: ヨハネ 19:28-19

20. 彼らはイエスの衣服のためにくじを引くでしょう

預言: 詩篇 22:18

成就: ヨハネ 19:24

21. イエスの死に際の言葉さえも予告されていました

預言: 詩篇 22:1

成就: マルコ 15:34

22. 骨は折れません

預言: 民数記 9:12

成就: ヨハネ 19:36

23. 脇腹を刺されるでしょう

預言: ゼカリヤ書 12:10

成就: ヨハネ 19:37

24. イエスは三日目に死からよみがえられるでしょう

預言: 詩篇 16:1-11

成就: 使徒 2:25-32

25. イエスの拒絶の後にエルサレムの破壊と大患難が起こります

預言: ダニエル 9:27

成就: マルコ 13:14

圧倒的な証拠！

これらの旧約聖書の預言すべてと、その後の新約聖書における預言の成就是、イエス・キリストが神の子であられたことを明確に示しています。

キリストが生まれる数世紀前、キリストの誕生と経歴、苦しみと栄光はすべて旧約聖書に詳しく記述されています。キリストは、これまでにその祖先、生年月日、出生地、誕生の仕方、幼児期、成人期、教え、性格、経歴、受容、拒絶、死、埋葬、復活、昇天がすべてが、キリストが生まれる何世紀も前に、驚くべき方法であらかじめ書かれたこの世に生まれた唯一の人であります！

さらに、旧約聖書も数多くあります。

神の神性を予告する預言: イザヤ書 9:6; エレミヤ 23:6。

エレミヤ 33:16。 ゼカリヤ書 12:8。

イエス・キリストは人であると同時に神であり、受肉された神であり、万物の創造主であり、万物の保存者であり、永遠の命を与える唯一の方です！

新約聖書では、イエスと歩いたり話したりした人々から、彼らもまたイエスを神の子であると認識していることが十分に明らかでした。

マルコはイエスを「神の子」(マルコ 1:1)と呼び、ヨハネ(ヨハネ 3:16,18)、洗礼者ヨハネ(ヨハネ 1:34)、ナタナエル(ヨハネ 1:49)、ペテロ(マタイ 16:16)、マルタ(ヨハネ 11:27)、弟子たち(マタイ 14:33)、ガブリエル(ルカ 1:32,35)もそう呼びました。

イエス自身が「神」と呼ばれています(ヨハネ 1:1)。神ご自身もイエスを「愛する子」と呼んでいます(マタイ 3:17)。悪霊でさえイエスを「神の子」と呼んだ(ルカ 4:41)。

イエスご自身も、聖書も、イエスがどのようなお方であるかについて、いかなる疑いも残しておられません。

イエスは神の子であり、

宇宙の創造主であり、

彼は神の子であり、

宇宙の創造主であり、

あなたの人生のために約束をしてくださる方なのです！

なぜ未信者は物事をこれほど複雑にするのでしょうか？

なぜ記録をそのまま受け取ってはいけないのでしょうか？

もしイエス・キリストがただの善人だったとしたら、模範を示すこと以外、イエス・キリストは私たちのために何もして下さりません。もしイエスが本当に神であれば、私たちにとって救い主であり、模範でもあるはずです。

ここで認識すべき驚くべき事実は、イエスの生涯、その主要な特徴、出来事、および付随する出来事の完全な物語が、たとえ細部に至るまでであっても、旧約聖書の中で明確に予告されており、新約聖書の中で成就しているということです。

世界の歴史の中で、彼の誕生、生涯、死、復活について事前に明確な詳細が与えられているのはただ一人だけです。そしてそれらはイエスの誕生の何世紀も前に与えられていました。世俗的であれ、宗教的であれ、世界のいかなる文学のどこにも、あらかじめ書かれたキリストの生涯の驚くべき奇跡の複製を見つけることはできません。

キリストにつけられた名前と称号

聖書がイエス・キリストにつけている称号の大きさを、あなたの靈魂に吸収させてください。キリストは次のように呼ばれています。

キリスト、メシア、救世主、贖い主、すばらしい助言者、忠実な証人、神の言葉、真理、世の光、道、良い羊飼、仲介者、解放者、偉大な大祭司、私たちの信仰の創始者であり完成者、私たちの救いの隊長、私たちの弁護者、神の子、人の子、神、神の聖なる方、独り子、力ある神、神の像、永遠の父、主、すべての主、栄光の主、諸侯の主、祝福された唯一の力ある方、イスラエルの王、王の王、地上の王の支配者、命の王子、平和の王子、ダビデの子、ダビデの枝、ダビデ、ダビデの根、ダビデの子孫、光り輝く朝の星、エマヌエル（神我らと共に）、第二のアダム、神の小羊、ユダ族の獅子、アルファとオメガ、最初と最後、始まりと終わり、神の創造の始まり、すべての創造の長子、アーメン！

そして、同じ素晴らしく愛に満ちた神が、あなたとの約束を支え、保証して下さるお方です。同じ素晴らしく愛に満ちた神が、あなたと神聖な人生の関係をもちたいと願っておられ、あなたが従うべき聖書の道と約束を与えて下さるお方なのです。そうすればあなたは神の命を体験することができます。

「『わたしはアルファであり、オメガである。最初であり、最後である。初めであり、終わりである。』」(黙示録 22 : 13)

第 2 章

イエスのご自身について語られたこと

第 1 章では、イエスについて他の人が言ったことを読みました。

神の約束の力をさらにイメージしていただくために、イエスのご自身について何と言われたかを見てみましょう。

ヨハネの第 4 章では、イエスがヤコブの井戸に水を飲みに行く場面が描かれています。そこでイエスはサマリアから来た女性に会われました。「ユダヤ人はサマリア人とは何の関係もない」(ヨハネ 4:9)ため、イエスが彼女に話しかけることに彼女は驚きました。

しかしイエスは彼女にこう言われました。

「もしあなたが、神の賜物を知っていて、『水を飲ませてください』と言ったのが誰であるかを知っていたなら、あなたはその人に求めただろう、そうすれば彼はあなたに生きた水を与えただろう。」(ヨハネ 4:10)

ここでイエスは、単に女性に、自分が話している相手が誰であることを理解していないと伝えられているだけです。

イエスは、彼女に 5 人の夫がいたと告げることによって、自分が誰であられるかを証明されます。そして彼女は次のように述べています。「キリストと呼ばれるメシアが来られることを私は知っています。彼が来られるとき、彼は私たちにすべてのことを教えてくれるでしょう。」(ヨハネ 4:25)。

「イエスは彼女に言われた、『あなたに話すのはわたしだ』(ヨハネ 4:26)。

誰が話しているのかを知ることがいかに重要であるかがわかりますか？

もしこの女性が自分が誰に向けて話しているのかを完全に把握していれば、二人が出会った最初の瞬間、彼女は即座にひざまずき、罪を悔い改め、永遠の命を求めたでしょう。

聖書の中で約束をされている人物の力を、イエスであり神であり、あなたの人生において約束を成就させる全世界のすべての御力を持つ創造主であると認識するとき、あなたも完全な確信をもってその約束に従って行動し、神聖な人生を歩み始めるでしょう。

たとえ 50 年、60 年クリスチャンであったとしても、自己満足して、キリストがどなたであるかという霊的な重要性を忘れてしまう可能性はあります。

あなたがこの本を読みながら、聖霊が、イエス・キリストが人間の本性と神の御子、メシア、全地全宇宙の創造主、御父から来た方の両方を持っておられるということを、新しくより深く認識できるように助けてくださるよう祈ります。そして父なる神は私たちの主イエス・キリストの父です。

誰がその約束をしているのかを認識し、受け取り、信じましょう！そうすれば、約束そのものを認識し、受け取り、信じることができます！そして、神聖な人生と交わりの中を歩み始

めてください。

ブドウの木と密接に絡み合っています。実を生む枝が付いています。

イエス・キリストは私たちとともにある神であり、私たちと一致しているのです！

ヨハネ 15 章にあるこれらの約束の与え主についての信仰をさらに築くために、イエスがご自身について語られたことのいくつかを皆さんと共有したいと思います。皆さんは、神ご自身の神聖に関する神の明確な発言に霊的に圧倒されると思います。

あなたはキリスト・イエスのうちにいるということを覚えておいてください。あなたのクリスチャン生活全体は、キリストにおけるあなたの立場を明確に意識することにかかっています。あなたの結合はキリストとだけではなく、神ご自身の働きです。あなたがキリストのうちにあるのが神だけによるものであるなら、無限の御方である神ご自身が、あなたがキリストのうちに留まることを求めるすべてのことに対して、あなたの安全を保障してくださるのです。

これらの力強い聖句を読んだ後、聖霊に動かされて「私は新たな力を持って全地に向かって叫ばなければなりません。『イエス・キリストは神です』！」と宣言してくださいますよう祈ります。これらの聖書を読んで懐疑的な人がいたら、イエスが神であることが分かるよう祈ります。預言者たちは、イエスは処女から生まれ、認識できないほど苦しみを受けられ、死んで復活されると言いました。

さて、イエス・キリストがご自身について何と言われたかを見てみましょう。

イエスがご自身について語られたこと

私は真実です。(ヨハネ 14:6)

私が道です。(ヨハネ 14:6)

私は門です。(ヨハネ 10:9)

人はわたしによって父のもとに来る。(ヨハネ 14:6)

わたしは命のパンです。(ヨハネ 6:35)

私は命です。(ヨハネ 11:25)

わたしは復活です。(ヨハネ 11:25)

私を信じる者は決して死ぬことはありません - 彼は死を克服する力を持っています。(ヨハネ 11:26)

私はメシアです。(ヨハネ 4:25-26)

アブラハムが生まれる前から、私は存在しています。(ヨハネ 8:58)

私を見た者は父を見たのだ。(ジョン 14:9)

私と父は一つです。(ヨハネ 10:30)

地上と天上のすべての力が与えられていた。(マタイ 28:18)

わたしは世の終わりまで、いつもあなたとともにいます。(マタイ 28:20)

他に誰が自分自身についてそのようなことを言えるでしょうか？ 他に誰について言えますか？ 彼自身についての断固とした驚くべき発言は支配者たちを激怒させ、彼らは彼を暴徒

化させようとしてしました。(ヨハネ 8:59)
前のページの発言とは別に、イエスはご自身とご自身の神聖な起源について他の主張もされました。わたしは世の光です。(ヨハネ 8:12)
わたしは良い羊飼いです。(ヨハネ 10:11)
私はこの世の者ではありません。(ヨハネ 8:23)
アブラハムは私の日を迎えて喜びました。(ヨハネ 8:56)
聖書を調べてください、と彼は挑戦しました、それらは私の証しです。(ヨハネ 5:39)
父よ、彼は私の証人となって生まれました。(ヨハネ 5:37)
私の作品は私の証しです。(ヨハネ 5:36)
私は他の人がやらない仕事をしています。(ヨハネ 15:24)
私を信じるか、死ぬか。(ジョン 8:124)。
これらのことを見ることができてあなたは幸いです。(ルカ 10:23-24)
私はソロモンよりも賢く、ヨナよりも優れています。(マタイ 12:41-42)
私は全能です。(ルカ 4:39)
私は全世界に存在します。(マタイ 18:20)
私は永遠です。(ヨハネ 1:1)
私は変わることがありません。(ピリピ 2:6)
私は永遠から来ました。(ヘブライ人への手紙 13:8)
転生する前、私は神の姿をしていました。(コロサイ 2:9)

イエスを知っていますか？

この本の最初の 2 章を通して、あなたは聖書の本物の預言、つまりナザレのイエスが預言された救世主であることを疑いの余地なく証明する預言について読むことができました。そして、イエスご自身も、そしてイエスを知る人々も、イエスを人間であり神であるとみなしていたとあなたは読んだことがあります。パリサイ人でユダヤ人の支配者であったニコデモはかつてイエスにこう言いました。

「この人が、夜、イエスのもとに来て言った。『先生。私たちは、あなたが神のもとから来られた教師であることを知っています。神がともにおられるのでなければ、あなたがなさるこのようなしるしは、だれも行うことができません。』」(ヨハネ 3:2)

イエスがニコデモに与えた答えは、今日この本を読んでいる人なら誰にでも与えるであろう答えと同じです。

「イエスは答えて言われた。「まことに、まことに、あなたに告げます。人は、新しく生まれなければ、神の国を見ることはできません。」(ヨハネ 3:3)

もしかしたら、この本を読んでいるあなたは、イエスを個人的な救い主として知ることができず、古い人間から神が意図する神聖な人生へと「新生」していないのかもしれない。もし

そのような人があなたで、イエスとの深く個人的な関係を経験したいと思うなら、聖書はあなたが取るべき6つの簡単なステップを定めています。

救いへの6つのステップ

1. 自分の罪を認めます

「神よ、罪人のわたしを憐れんでください」(ルカ 18:13)

2. 罪を悔い改めましょう

「だから、あなたがたは罪を消し去るために、悔い改めて回心しなさい」(使徒 3:19)

3. あなたの口でイエスを告白します

「もしあなたの口で主イエスを告白し、神が彼を死人の中からよみがえらせたと心の中で信じるなら、あなたは救われるでしょう。」(ローマ人 10:9)

4. 今までの生活を捨てます

「悪者はその道を捨て、不義者はその考えを捨てなさい。主に立ち返れ。主は豊かに赦してくださいからである。」(イザヤ書 55:7)

5. イエスの言葉を信じてください！

「神は、ご自分の独り子をお与えになったほどに、世を愛されました。それは、彼を信じる者が一人も滅びず、永遠の命を持つためです。」(ヨハネ 3:16)

「信じてバプテスマを受ける者は救われるが、信じない者は呪われるであろう」(マルコ 16:16)

6. イエスを受け入れます

「イエスをご自分のものに戻りましたが、ご自身のものは彼を受け入れませんでした。しかし、彼を受け入れた者は、神の子となる力を、その名を信じる者たちにも与えられたのです。」(ヨハネ 1:11~12)

もしあなたがこれらの6つのステップを踏んで、今すぐイエスを心の中に受け入れたいのであれば、この簡単な祈りを声に出して繰り返して、御霊の中で私に加わっていただけませんか。

「主よ、神よ、私はあなたが真の神であり、預言者によって語られたメシアであり、あなたの御子イエス・キリストを通してあなたが神であることを認めます。預言者によって語られたすべての預言が成就しました。」

「私はすべての罪を悔い改め、今日あなたの前で告白します。主よ、私はこれまでの生き方を捨て、あなたの神聖な人生の中を歩み始めたいと思っています。」

「私はあなたが神であり、イエス・キリストがあなたの息子であり私の救い主であることを信じています。そして私は今、彼に個人的に私の心に入ってきて、私の日常生活の永続的な一部になってくださるようお願いします。」

「主よ、私はあなたを私の主、私の主人、私の導き手、私の慰め者、そして私のすべての源として惜しみなく受け入れます。」

「あなたの息子を私の罪のために死なせるために送り出し、私の人生の一部になってくださ

ってありがとうございます。今日からは、あなたの御心通りになるように、私のあらゆる行動をコントロールしてくださるようお願いします。アーメン。」

このシンプルだが人生を変える祈りを祈り、イエス・キリストを主であり救い主として心の中に素直に受け入れたなら、「神の王国へようこそ!」。神があなたの人生に意図しているすべてのことについての理解を深められるように、私はあなたのために特別な小冊子を用意しました。

「今、あなたはキリストを受け入れました。」

「わたしはまことのぶどうの木であり、わたしの父は農夫です。」(ヨハネ 15:1)

第 3 章

聖書の中で最も力強いたとえ話と約束！

全世界の創造者、主であり救い主であるイエス・キリストと完全に一致して生き、毎日、毎時間、主の臨在と維持を体験しているところを想像してみてください。あなたの人生における純粋さと奇跡の現れを想像してみてください。

力、愛、喜び、そして霊的な果実！ そのような神聖な人生を歩むことが可能でしょうか？ 私は可能だと思います。

ヨハネ 15 章で神ご自身がどのようにあなたに神聖な人生の約束を与えてくださったのか、その約束はあなたに向けられたものであり、神の恵みがあなたが従順で健康なクリスチャン生活を経験できるように与えてくださったものであることを、段階的に説明します。このような奇跡的な結合からは、言葉では言い表せない祝福が確実に流れ出るでしょう。

もしあなたの現在のイエスとの日々の経験が、救いの初期の頃ほど強くないのであれば、空虚と虚無の理由は単純で、あなたはイエスから離れてしまっているのです。

これは非難の形を意図したものではなく、霊的現実の表明としてのみ意図されています。神は決して私たちを離れることはありません。私たちは罪と神との関係の欠如によって神から離れます。

イエス・キリストが私たちに与えてくださる祝福はすべて、「わたしのうちに留まりなさい」というイエス・キリストの非常に個人的な招きと結びついており、イエス・キリストとの親密な交わりの中でのみ経験することができます。

神は何を御意されているのでしょうか？

イエスは、あなたが出席した最近のカリスマ的な集会のつかの間の興奮よりもさらに良いものをあなたに運命づけておられます。

神は、あなたの現実の体験が、日曜日の教会通いをはるかに超えて楽しめるよう望んでおられます。

神は、あなたが特別な真剣さと祈りを捧げているときにあなたに優しく触れ、次の差し迫った必要が生じて神を求めざるを得なくなるまで、静かに夜の闇に消えていくこと以上のことを望んでおられます。

神ご自身があなたのために、神とともに永続する住まいを用意してくださいました。そこでは、あなたの生涯とその一瞬一瞬がそこで過ごし、日常生活の仕事が行われ、神との途切れることのない交わりの特権を享受できるのです。

それが神聖な人生の現実です。

イエスは「わたしとともにとどまりなさい」ではなく、「わたしのうちにとどまりなさい」と言われました。

彼は腕を広げてあなたを自分の御心に抱かれました。

神はご自分の神聖な人生のすべて、つまり、ご自身の交わりの中であなたに差し出される満ち足りた命と愛を、すべて開いておられます。

さて、ぶどうの木と枝のたとえをもう少し詳しく調べて、この考察からイエス・キリストが私たちに本当に何を御意しておられたのかを判断してみましょう。

驚くほど誤解されているたとえ話

イエスが「わたしは真のぶどうの木である」と言われたとき、イエスは本当は何を意味しておられたと思いますか。

私たちはよくこのヨハネの有名な一節を引用しますが、私たちはこの一節で神が私たちに御意されたことをどれだけ本当に理解しているのだろうかと心の中で疑問に思っています。

「わたしにとどまりなさい。わたしも、あなたがたの中にとどまります。枝がぶどうの木についていなければ、枝だけでは実を結ぶことができません。

わたしはぶどうの木で、あなたがたは枝です。人がわたしにとどまり、わたしもその人の中にとどまっているなら、そういう人は多くの実を結びます。わたしを離れては、あなたがたは何もすることができないからです。」(ヨハネ 15:4~5)

このたとえ話はとても単純に思えます。しかし、それは研究によって非常に豊かなものとなり、その教えはおそらく私たちの主の命令の意味と、主が私たちを招いておられる神聖な人生についての最良かつ最も完全な例証を私たちに与えてくれるでしょう。

まず、ぶどうの木を見てみましょう。

植物の世界全体を見ても、ぶどうほど神との関係における人間のイメージに特に適した木はありません。

果実と果汁がこれほど活気に満ち、刺激を与える植物は他にありません。

これほど自然界に邪悪な傾向を持つ植物は他にありません。つまり、適切な手入れと栽培がなければ、火以外の何にもまったく価値のない野生の木にこれほど成長する準備ができていた植物はありません。

すべての植物の中で、ぶどうの木は他の植物よりも惜しみなく絶え間なく剪定ナイフを必要とします。ぶどうの木は栽培と訓練に依存していますが、それが受けられるなら、他の植物は農夫にこれほど豊かな報酬をもたらしません。

このたとえ話を讀んだほとんどの人たちと同じなら、あなたはぶどうの木の主幹をイエス・キリストだと考え、信者である私たちがその幹から伸びる枝になっているのを見るでしょう。イエスは幹であり、私たちは枝です。

正しいですか？

間違っていますか！

それは聖書に書かれていることではありません！

イエスは「わたしはぶどうの木である」と言われますが、ぶどうの木は主幹に限定されません。主茎はぶどうの一部、場合によっては主要部分でもあります、それがぶどうの全体ではありません。

ぶどうの木には、根系、主幹、枝、葉、蔓、果実もあります。

キリストは、「私はそのすべて、すなわちぶどうの木全体である」と言われました。神はご自身の完全性、つまりご自身がすべてであると宣言されています。

そうだとしたら、私たち枝はどこから入ってくるのでしょうか？

キリストはこう言われました。「私はすべてです。主幹、枝、葉、のすべてです。そして、あなたは枝であり、あなたは私の一部です。あなたは人生の本質と全体において、私と非常に密接に結びついています。それらの枝はぶどうの木に結ばれており、枝がなければぶどうの木は不完全です。」

枝にはぶどうの木が必要です！

枝にはぶどうの木が必要であり、ぶどうの木には枝が必要です。

この発言をごまかさないでください。これはあなたの人生にとって非常に重要です。

神聖な人生についての理解です。

枝は蔓がなければ機能しませんし、蔓は枝がなければ機能しません。それぞれは本質的に互いに絡み合っています。

私たちの主はこう言われました、「わたしから離れれば、わたしから切り離され、わたしから切り離されれば、あなたは何もできない。」

ぶどうの木には枝が必要です

そして、イエスは、「あなたを離れては、この世界で私は何もできません。私は実を結ぶ枝を持たなければなりません。」というかなり革新的な概念もおっしゃっていたと思います。

枝のないぶどうの木には実がありません。枝に対するぶどうの木と同様に、ぶどうに対する枝も不可欠です。

これは異端ではありません。それは神が御意された方法なのです。

イエスの恵みによって、イエスの民はイエスに依存し、またイエスご自身もイエスの民に依存するようになりました。弟子たちがいないと、神はご自分の祝福を世界に分配することができません。神は罪人に天のカナンのぶどうを差し出すことはできません。

現代的な言葉で言えば、私たちは神の手です。そして神は、私たちを通して神の手としてこの地球上で機能するように、ご自身を進んで制限してくださったのです。

それは神ご自身の任命です。そしてこれこそが、神がご自分の救い出された者たちに与えられた最高の栄誉なのです。神が私たちにとって欠かせないものであるのと同じように、私たちの実が神から得られるのと同じように、地上の神にとって私たちも不可欠であり、私たちを通して神の実が生産され、他の人に分配されるのです。

すべては枝に流れます！

ぶどうの木は、自分で肥やしや甘みを土壌から集めることはありません。枝はすべて自由に使用できます。

そして、私たちが命を負っているイエスは、私たちのために、そして私たちに完全にご自身を与えてくださいます。

「まことに、まことに、あなたがたに告げます。わたしを信じる者は、わたしの行うわざを行い、またそれよりもさらに大きなわざを行います。わたしが父のもとに行くからです。」

(ヨハネ 14:12)

神の豊かさと富のすべてはあなたのためにあります。

なぜなら、ぶどうの木はそれ自体のために生きているのではなく、自分自身には何も残さず、枝のためにのみ存在しているからです。

イエスが天におられるということはすべて、彼は、私たちのためにおられるのです。神は私たちと切り離された利益を持たず、私たちの代表として御父の前に立っておられます。

すべての枝はぶどうの木に属します

枝はそれ自体のために存在するのではなく、ぶどうの素晴らしさを宣言できる実を結ぶために存在します。ぶどうの木に役立つ以外に存在理由はありません。

あなたの存在のあらゆる力、人生のあらゆる瞬間、あなたの思考や感情はすべてイエスのものであり、あなたがイエスから、またイエスのために貴重な実を結ぶことができるようになるためです。

イエスは、枝にとってぶどうの木がどのようなものであるか、そしてぶどうの木にとって枝がどのような意味を持つのかを理解されておられます。あなたが考え、そのために生きるべきことはただ一つ、それは、主の御名の栄光のために実を結ぶ、私たちの祝福された主の意志、栄光、働き、王国です。

目的は何ですか？

枝の目的は、果実を生み出すための単一の完全な結合、そして果実だけを生み出すことです。その信じられないほどの驚きがわかりますか？

イエスはあなたにこう言われています、「あなたが悩んでいるとき、私が必要なとき、私はここにいます、あなたと一緒にいます。私はあなたを慰めるために私の聖霊を与えました。私はあなたのところに来て、私とあなたを完全に結びつけ、あなたは私の一部となり、私もあなたの一部となるでしょう。あなたはわたしの中にとどまり、わたしもあなたの中にとどまるからです。」

ぶどうの木と枝の関係の素晴らしい性質を理解したら、ぶどうの木と枝の主な目的である実を結ぶことに焦点を当てます。

「このぶどうの木は、枝を伸ばし、実を結び、みごとにぶどうの木となるために、水の豊かな良い地に植えつけられていた。

神である主はこう仰せられると言え。それは栄えている。しかし、主はその根を抜き取り、その実を摘み取り、芽のついた若枝をことごとく枯らしてしまわないだろうか。それは枯れる。それを根こそぎ引き抜くのに、大きな力や多くの軍勢を必要としない。」(エゼキエル 17:8~9)

エゼキエル書(17章 8~9節)には、預言者が話し相手の人たちに、ぶどうの木には実を結ぶこと以外には何の価値もないと告げるぶどうのたとえ話があります。エゼキエルは、ぶ

どうの木は何の役にも立たないと彼らに言います。

ぶどうの木からはまともなつまようじさえ作ることはできません。

ぶどう園の番人は誰ですか？

私たちの天の父が私たちのぶどう園の管理者であることに注目してください。枝はぶどうの木と同じくらい、農夫の責任で維持されています。彼の名誉は、ぶどうの木と同じくらい、枝の健康と成長にも向けられています。

キリストをぶどうの木として選んだ神は、ぶどうの木として果たすべき働きにキリストを徹底的に適合させました。

あなたを選び、あなたをキリストのうちに植え付けられた神は、あなたが神に委ねさえすれば、あなたがあらゆる点でイエス・キリストの一部となるように、自分自身を神に明け渡すことによってあなたを確保すると約束してくださいました。

これは、世界における最高の活動にとって、なんと強力な動機なのでしょう。

実りある枝の命の維持

あなたは神の作品であり、良い行いをするために創造されました。そして、私たちの天の父、つまり農夫は、あなたが多くの実を結び、生産的な枝になれるように適切に世話をする責任があります。

ぶどうの果実とは何ですか？

第 5 章のイザヤの教えは、ぶどうの木の実の 1 つは義であると教えています。

「まことに、万軍の主のぶどう畑はイスラエルの家。ユダの人は、主が喜んで植えつけたもの。主は公正を待ち望まれたのに、見よ、流血。正義を待ち望まれたのに、見よ、泣き叫び。」
(イザヤ 5:7)

神がその国民に求められた果実は、自己消費のためではなく、世界のためにありました。それは義と裁きの二つでした。

「しかし、万軍の主は、さばきによって高くなり、聖なる神は正義によって、みずから聖なることを示される。」(イザヤ 5:16)

イエスはぶどうの木であり、私たちはイエスを通して世界が待ち望んでいる実を結ぶでしょう。あなたたちはその枝であり、私たちがキリストの一員である真の目的を認識し、神の性質そのものと、実を結ぶという神の命そのものを分かち合っています。

ぶどうの木のたとえば、その完全な結合の姿です。

「私はぶどうの木、すべてです。あなたは枝であり、私とつながっています。

切断された私たちは役に立たず、ただ燃やすのに適してだけです。しかし団結すれば、私たちは御父が期待され、世界が待ち望んでいるまさにその実を結ぶことができます。」

「あなたがたがわたしにとどまり、わたしのことばがあなたがたにとどまるなら、何でもあなたがたのほしいものを求めなさい。そうすれば、あなたがたのためにそれがかなえられます。」(ヨハネ 15:7)

第4章

ぶどうの木の関係の祈り

祈りは、キリストとの神聖な生活の手段の一つであると同時に成果の一つでもあります。私たちの祈りは、義人の効果的で熱烈な祈りとなり、大いに役立つでしょう。

そのような祈りは私たちが主のうちにとどまることの成果であり、多くの実を結ぶ手段です。私たちは神の御心に従って祈るので、私たちの祈りは神の祈りとして高まります。

キリストに留まることで、私たち自身の意志は抑えられ、私たちの思いや願いはキリストの思いや願いの虜になります。

神の聖霊は私たちの存在全体を通して息づいています。そして、私たちが意識することなく、私たちの望みは神の意志に完全に一致する形で形作られ、満たされます。

私たちの祈りは神の栄光だけを求めます。

キリストの御名が完全にあなたの思いとなり、キリストの御心に従ってあなたが祈るすべてのことを完全に応答できるようになるのであれば、それは、まず、あなたがキリストの御名に完全に身を委ね、キリストがあなたの心、精神、靈魂を完全に捉われるようにするためです！

あなたの魂がキリストのうちに留まり、キリストとの結合の意識へと成長し、あなたの嘆願を受け入れてくださるのがいかに完全にキリストであるかを理解するとき、あなたは自分がキリストと一つであることを知っているのです、あえて答えを主張します。あなたは信仰によって主のうちにとどまることを学びました。その信仰の成果として、あなたは神が約束したこと、行うことすべてに対するさらに大きな信仰へと立ち上がります。

ぶどうの木はあなたに休息を与えます！

「すべて、疲れた人、重荷を負っている人は、わたしのところに来なさい。わたしがあなたがたを休ませてあげます。」(マタイ 11:28)

イエスが「わたしのところに来なさい」と言われるとき、私たちは神の訓練に身を委ね、すべてのことにおいて神の御心に服従し、人生全体を神と一つにすることによって神の弟子になれ、と言われているのだと思います。

まさにそれが、このたとえ話の中でのぶどうの木と枝の関係の意味なのです。

あなたがイエスのもとに来て、ぶどうの木の枝のようにイエスに身を委ねるなら、そのときあなたは、長い知り合いとより緊密な交わりから、そして完全に身を委ねることが得られ、より深く永続する休息を得るでしょう。

完璧な休息の秘密！

神に自分の全人生を捧げ、神だけが統治し御命じされることによって、あなたは安息を経験し始めます。

主のくびきを負い、導かれ教えられることに服従し、主について学びましょう。主のうちに留まり、主の御心のままに行動してください。これらは、キリストの初臨によって私たちに与えられた安息を維持するのに役立つ弟子としての条件です。

安息は神がご自身から離れて与えるものではありません。したがって、安息は本当に保たれ、楽しむことができるのは神を持つことによるのみです。

イエスはあなたの心と人生のすべてを捧げて忠誠を誓われます。あなたの人生の中で、神が統治されたくない場所はどこにもありません。たとえほんの些細な事であっても、弟子たちは主を喜ばせることだけを求めなければなりません。

自分の仕事を神に委ね、神の指示を受けながら休息してください。

家族を神に捧げ、神があなたのまだ救われていない愛する人たちを神との個人的な関係に導くのを見ながら休息してください。

あなたのお金を神に捧げて、神があなたに豊かさの原則を教えてくださいながら休息してください。

神聖な人生を生きるためには 2つの重要な要素が不可欠であることが明らかになります。

1. イエスにすべてを委ねます。
2. イエスからすべてを受け取ります。

第 5 章

約束の条件

イエスは、私たちがぶどうの木との関係において従うべき一つの単純な条件を定めました。それは、「留まりなさい」ということです。

どのぶどうの木のどの枝も存続しなければなりません。

行ってぶどうの木を見てください。それに近づいてください。聞いてください。何も聞こえませんが、もし聞こえるなら、枝の動きのひとつひとつに、ブドウに向かって押し寄せる生命の動きが見えるでしょう。

すべての枝は上向きに押し上げられ、主幹から伸びているだけではありません。すべての枝は樹液（霊的には聖霊）に依存しており、それを実行し、前に運び、実を結ぶために押し出すための維持のための生命要素です。

そこでイエスは、「もし守っていれば、望むことは何でも要求でき、尋ねることができる」と言われました。これは最も驚くべきことです。

しかし条件は、私たちが従うことです。

私たちがそこに留まるなら、それは私たちの内にある神のいのちであり、神が期待し、世界が待ち望んでいるその実りへと押し出されるのです。

我慢するとはどういうことですか？

順守するのに努力は必要ありません。

努力はそこにとどまるのではなく、ある点に到達するために行われます。教会に留まる会衆の例を考えてみましょう。彼らは耐えようとする努力をしていません。しかし現在では、礼拝が終わると、彼らは教会の外に出ようとするでしょう。

我慢するのに努力は必要ありません。

休んでいる状態です。

永続するということは、意識の上流域における自分の位置を必ずしも常に意識しているという意味ではありません。

会衆は礼拝中ずっと「私は教会にいます」とは言いません。

しかし、彼らは自分たちがそこにいることを知っています。

夫が妻との関係を知っているのと同じです。

私たちは自分が持っている光に従順に従い、私たちが知っている神の戒めの道を歩みます。それは永続することです。

そして、質問があります。

もし私たちがぶどうの木の枝であるならば、それは世界が必要とする救いの力が神の中にあ

り、神の到来の結果であることを意味します。それらの資源はすべて、ぶどうの木の枝である人々を通じて世界中で処分されています。

その関係においては、私たちが求めることは何でも、神は叶えてくださいます。ここでの秘密は、あなたが神の内に留まり、神があなたの内に留まるということです。樹液はぶどうの木や枝から出て、あなたは強化され、実を結びます。

ぶどうの木の上にいないと、切り落とされ、枯れ始めます。そして、乾いた木は破壊される以外に何にも適していないことを忘れないでください。

「だれでも、もしわたしにとどまっていなければ、枝のように投げ捨てられて、枯れます。人々はそれを寄せて集めて火に投げ込むので、それは燃えてしまいます。」(ヨハネ)

15:6)

神があなたを用いられる唯一の方法は、あなたがぶどうの木にいて、神の力と油注ぎを持っている場合にのみ、あなたは実を結ぶことができます。あなたがぶどうの木に属していなければ、神はあなたを助けることはできません。

そして、あなたがぶどうの木とつながっていないければ、神は何もすることができません。なぜなら、神はあなたが自発的にこの地上で実を結ぶための道具となることに同意されたからです。

それは力強い言葉です。

神は私たちなしでは無力です！神ご自身の計画によるものです！

生産性を高めるには、ぶどうの木とつながっていないければなりません。ぶどうの木には枝がなければなりません。

両方の方法で機能します！

あなたは実を結びますが、イエス・キリスト（ぶどうの木）がなければ実を結ぶことはできません。

交わりは極めて重要です！

神との交わりがなぜそれほど重要なかがわかりました。あなたの関係が壊れた場合は、それを回復するために必要な手順をすぐに開始し、ぶどうの木に接続して生産できるようにします。神はあなたを捨てたくないのです。

悔い改めなさい。

この簡単な祈りを唱えてください。

「天の御父よ、私は自分の罪を悔い改め、あなたとの関係を回復したいと願っています。主よ、私のすべての罪を赦し、あなたの尊い血で私を清めてください。主よ、私はあなたのうちに休み、あなたの神聖な人生の中を歩むことを学びたいです。私の悔い改めた心を受け入れて、あなたの道を教えてください。」

第6章

神聖な人生、実際の応用

あなたが天に上げる一つ一つの祈りへの答えは、より緊密な結合とより深く主のうちに留まることからもたらされるでしょう。

あなたがイエスの内に留まるとき、イエスの愛、イエスの力、イエスの無限の栄光が人間の有限な心が想像できるものを超えて、完全に明らかになります。 -

神は人間の考えや口頭で伝えることのできるより深い知識をあなたに与えてくださいます。あなたは神と共に神聖な人生を生きることからもたらされる、神についての奇跡的な知識を得るでしょう。

神聖な命が人生の難しい質問に答えます

あなたの人生には何千もの質問や決断が訪れますが、それらすべてに何らかの形で正確に答えようとするのは、非常に困難で骨の折れるプロセスになります。

しかし、もうそのようにする必要はありません。

その重荷は、キリストにおいて自分が何者であるかを忘れること、つまり神の知恵によって機能するようにあなたを設計した神を忘れることから来ます。

神聖な人生を歩むことがどのようにあなたの活動に世界的な影響を与えることができるか、そしてそれによってどのようにあなたが神の完璧な計画、つまりあなたや私が計画した計画に沿って進むことができるようになるかという実例的な例をあげましょう。

自分たちでは決して考案できませんでした。

1951 年、私は 20 エーカーのショッピング センターの建設を完了していました。このプロジェクトは、それまでの数年間、私の多くの時間を費やしていました。

グランドオープンを祝うために、約 1 万人がセンターに集まりました。その中には、センターのさまざまな巨大テナントを代表する多くの有名な俳優や女優も含まれていました。 シスコ・キッドや他の多くの役を演じた有名なメキシコ人俳優、レオ・カリリオも名誉あるゲストの一人でした。

これらの皆さんにお会いできるのを楽しみにしていました。

このような時、私は神の愛と力、そして神が私の人生の中でどのように動いているかを他の人たちに証しする素晴らしい機会であると感じました。

この土曜日のグランドオープンが私がどれほど楽しみにしていたか、十分に説明できる言葉はありません。

グランドオープンの日、私たちのフェローシップの立ち上げに協力してくれた数人の男性が私のところに来てこう言いました、「デモス、あなたも私たちと一緒にノース・ロングビーチに来てください。彼らはトミー・リードの教会で本物の神の人を迎えています。そしてあなたは彼の話を聞く必要があります。私たちは彼があなたの人生に関与していると信じています。」

「彼はいつ話しますか？」 私は尋ねました。

「今夜です。」と彼らは答えました。

「ああ、今夜は帰れません。ショッピングセンターの大規模なグランドオープン祝賀会が開かれているのです。私はここに行かなければなりません。」と私は彼らに言いました。

二人はしつこいわけではありませんでしたが、こう言いました、「そうですね、私たちはこの男性のことを皆さんに知ってもらいたかっただけです。私たちは、彼が皆さんの人生、そしてフェローシップの人生において、彼が大きな役割を果たすだろうと心の中で感じています。」

彼らは自分たちの言ったことにとっても自信を持っていたので、私は彼らに「それについて祈ります。」と約束しました。

そして私は、他の男性の話を聞きに行くためだけに、ショッピングセンターのグランドオープンに間に合わないように神が私に命じるはずがないことを、心の中ではよく知っていたので、そうしました。その人の話を聞くのは別の日にするとして、自分のショッピングセンター開発のグランドオープンを迎えるのは、生涯でこの日しかないだろう。

そのとき私が考えていたのは、「私はこのショッピングセンターを建てるために何年も一生懸命働いてきた。さあ、土曜日は自分の仕事の成果を楽しむ時間だ。人生で二度とこんな時間はないだろう。そのとき、私が作った場所に1万人のビジネスリーダーや著名人が集まるだろう。」ということだけでした。

しかし、この二人の男性は私に、神の人の話を聞くためにそれらすべてを放棄しても構わないということについて「祈るべき」だと私に言いました。

そこで私は祈りました。

そしてとてもショックだったのですが、神は「行きなさい！」と言われました。

振り返ってみると、この単純な指示は、私がこれまでに神から受けた最も重要な指示の一つであることがわかりました。

もし私が神との密接な関係の中で歩んでいなかったら、私の「古い人間」は、「ああ、それは本当に神だったはずがない」と言って祈りの答えを単に無視して、きっと神は私が長年の成果を逃すことを望んでいないことを正当化して、グランドオープニングに向かうこともできたはずですが、しかし、神聖な人生経験の素晴らしい点は、私たちが神の声を知っていること、そして神は常によく知っておられ、常に未来を知っておられて、神が「あなたは行きなさい」と言われれば、私は行きますということを知っていることです。

そして、その夜、その祈祷会で私が経験したことは、文字通り私の人生の流れとフェローシップの流れを変えました。

その日、ノース・ロングビーチの満員の教会で私が会うことになっていた男性は、トミー・ヒックスという、あまり目立たない小柄な男性でした。しかし、壇上で彼が私を抱きしめたとき、私は神の力強い人を目撃し、神が彼の人生に与えた強い油注ぎを霊の中で感じました。その瞬間、私は自分が相手をしているのは神の人であると知りました。

その夜トミーの話を聞いた結果、私はいくつかのリバイバル・テント集会で彼を個人的に後援する手配をしました。私はすでに集会を開催していましたが、今度はトミー・ヒックスを牧師兼説教者として参加させ始めました。

長年にわたり、神がまさにそれが私に必要なことだと知っていた時代に、トミー・ヒックスは私を大いに励ますために神によって用いられました。

1952 年、私が落胆し、疲れて、FGBMFI のビジョンを諦めようとしていた時期に、彼は私たちの家に滞在していました。息子のリチャードは聖書大学に通っていて不在だったので、トミーはリチャードの部屋に滞在していました。

金曜日の夜、私たちは祈りに行きました。私はフェローシップの成長不足にとっても落胆し、正直土曜日の会合をキャンセルしようかと考えていました。

私たちの祈りを変えて、ローズは自分の寝室に入り、トミーは自分の寝室に入りました。私は霊の中で神を求め続ける必要があると感じたので、床にひれ伏して祈り、その後 2 時間泣きました。

それからローズが部屋に戻ってきて、何も言わずにオルガンに歩み寄り、礼拝音楽を演奏し始めました。

そして天が開きました！

神の霊が注がれました。

神の聖霊の油注ぎを感じました。

ローズが部屋に入ってくる前、まるで私の祈りが天井に向かって天井にぶつかり、それから私に跳ね返って来るように思えました。

今、天井が天空になり、祈りがそのまま天に吸い込まれていくようでした！まるで屋根が開いて、私が祈ったすべての祈りを貪欲に飲み込んだかのようでした。

それは、私が何度も書いてきた歴史的ビジョンを神が私に見せてくださった夜でした。神は私を世界中に 2 回連れて行ってくれました。

ローズは預言を始めました。彼女は神が交わりのために御意された事柄を宣言しました。この経験が私にとって非常に注目に値するものになったのは、その数時間前にローズが私に、FGBMFI は私たち二人が思い描いていたような形で繁栄していないので、神から出たものではないはずだと言ったことです。

しかし今、彼女の神への従順（そして彼女自身の神聖な人生）を通して、神は私にそう告げられ、続けるよう励ましてくださっています。彼女の本当の気持ちは、フェローシップはとても苦勞しているのでやめるべきだということですが、今、彼女は聖霊に身を委ねて、神が私に知ってほしいことを私に語ってくれています。

これはローズが話したものではありません。

彼女は大いなる預言の奔流を注ぎました。

『このために、あなたは生まれてきた。このために、あなたは生まれてきた。私はあなたが生まれる前からあなたを知っていました。そしてそのためにあなたは生まれました。続けて

ください。右も左も見ないでください。続けてください。私はあなたの手であなたを導いています。あなたは私の意志の中心にいます。私はあなたを導いています。』

彼女は私が見たビジョンを説明し終えたとき、私は驚きました。

神は私が何をすべきかを明確に示してくださいました。

もう朝の6時くらいだったので、クリフトンのカフェテリアに行くために出発する前に1時間ほど部屋で休もうと思っていました。

トミーの部屋のドアの前を歩いていたとき、ドアの下に約1インチの小さな亀裂があり、光が出ていることに気づきました。私がドアをノックすると、トミーは「入ってください」と言いました。

彼は床に倒れていました。

彼は私にこう言いました。「デモス、私は神の力が注がれる素晴らしい集会に何度も参加してきましたが、今夜はこの壁を通して、非常に多くの力が私に伝わってきました。

立ち上がることができませんでした。私が立ち上がると、神の力が私を打ち倒すでしょう。主が私に語りかけられ、私はアルゼンチンに行って独裁者ペロンと会うことになっているというビジョンを見ました。」

朝の7時ごろ、私たちは朝食のフェローシップ集会に行くために家を出ました。そして、ああ、なんと神はその朝を祝福してくださりました！ フェローシップは力強い復活で大きく開き、爆発し始め、これまでに見たことのないほど成長しました。

現在、112 か国に約 4,000 のチャプターがあり、神の力によって成長し続けています。

神聖な人生とささいなこと

私がこの話を皆さんと共有した理由は、私たちが神聖な人生を歩んでいないと、些細なことが時として神が私たちの人生に与えた方向性を逸らし、劇的に変える可能性があるからです。もしショッピングセンターのオープン当日にトミーに会いに行っていなかったら、私自身、人生の大きな励ましを失っていたでしょう。

もし私が行かなかったら、テント集会のために力強い牧師や説教者を失っていたでしょう。そして、もし私が行かなかったら、その夜、トミーは私の家に来て神の力を体験することはなかったでしょう。神が彼にアルゼンチンに行くという非常に具体的な指示を与えられた夜でした。

そして神がアルゼンチンでなさったことは、国家を変えるほどの奇跡なのです。

ペロン、小さな男と出会う

トミーはアルゼンチンに行きました。

彼はペロンに会いに行ったが、大統領の玄関で彼に会った秘書は身長約6フィート(183cm)かそこらの背の高い男性でした。ペロンに会うためには彼の許可が必要でした。

「なぜペロンに会いたいのですか？」と彼は顔をしかめました。

「奇跡の集会を開く許可が欲しいのです。私が仕えている神の奇跡を証明するしるしや不思議な出来事が起こる集会を開きたいのです。神は私に、ここに来てペロンに会うようにと言

われました。」とトミーは答えました。

ペロン氏の秘書は無関心でした。

「会えませんよ」と彼は無愛想に答えて立ち去りました。

トミーは、その秘書が歩いているときに、あたかも足を引きずっているかのようにひどいことに気づきました。彼の足にはひどい痛みがありました。

「また戻って来てください。足はどうされたのです？」とトミーは言いました。

「私は生まれつきこの感染症を患っており、足に問題がありました。人生ずっと苦痛でした。どの医者も私を治すことができませんでした。」と秘書は少し心を和らげて答えました。

官邸は人でいっぱいだったにもかかわらず、トミーは、「あなたのために祈らせていただければ、私の主があなたの足を治してくださるでしょう。」と言いました。

秘書はその言葉に驚いたようでしたが、抵抗はしませんでした。秘書はただ首を振って「はい」を示しただけでした。

トミーは、部屋全体が人でいっぱいである前で膝をつき、小さな腕を足に巻き付けました。

「主よ、どうかこの足を治してください」とトミーは祈りました。

祈りが終わると、秘書はおそらく 6、7 歩歩いて立ち去りましたが、歩きながら足で床を叩き続けました。

「分かりません」と秘書は言いました。「痛みはない。消えた！二十四時間以内に戻ってきますよ。それまでに痛みが戻らなかったら、ペロンに会ってもらいましょう。」とその大男は宣言しました。

トミーはペロン大統領に会いました。

ブエノスアイレスで聖書学校を開き、アルゼンチンでトミーを助けたミラー師は、この事件のことを知っていました。何年も後、私はミラー師の本の中で、聖書大学の若い学生たちがアルゼンチンに大いなるリバイバル、つまり神の聖霊が注がれるという幻を見たという話を読みました。これらの学生たちは幻を体験した際に御霊によって打ち碎かれ、その体験は何日も続きました。

この本を読みながら、私はミラー師を見つけて電話することにしました。

私はジョージア州アトランタで彼を追跡しました。

「いつカリフォルニアに来ますか？一日一緒に過ごしたいです。」と私はミラー師に聞きました。

時間を設定させていただきました。私たちが一緒にいた日、ミラー師は私に、大いなるリバイバルが来るというビジョンについて話してくれました。私たちは時間と日数を比較しましたが、トミーが私たちの家に滞在している間、神からビジョンを受けているのと同時間帯に、ミラー師の生徒たちはビジョンを受けていました。

ミラー師はペロンの秘書に関する話を知っていましたが、私が聞いたことのない別の話も知っていました。

ペロンの顔は、感染症で傷ついた象皮症によく似ていました。とても分厚くて、写真撮影を

許可されなかったほどでした。既知の治療法はありませんでした。

「大統領、私はあなたの国で奇跡の集会を開きたいのですが、私にはアルゼンチンにあるあなたが持っている最大のスタジアムが必要です。私は癒しの奇跡の集会を開きたいのです。神は私にここに来るように言われました。神はこの人たちのために素晴らしいことをしたいと思っています。」とトミーはペロンに言いました。

「あなたの神は私の顔のために何かしていただけますか？」とペロンも同様に率直に答えました。

「あなたのために祈らせていただければ、私の神があなたを癒してくださいます。」とトミーは大胆に言いました。

部屋にいる全員の直前に、トミーはペロンの顔に手を置いて祈り始めました。彼らの目の前で、象の皮膚が消え始めました。ペロンは顔に手を当てて、「赤ちゃんの肌みたいだ」と言いました。

ゴンザレス知事（その日の出来事をミラー師に伝えた）は、「その通りです。あなたは清潔です。まったく普通です。赤ちゃんのように。」と答えました。

ペロンは鏡を見て顔をこすりながら泣き始めました。

「なにをお望みですか？」とペロンは聞きました。

「サッカースタジアムが欲しいんです」とトミーは答えました。

「あなたはそれを得ることができます。他に何が欲しいですか？」とペロンは即座に答えました。

「テレビとラジオ番組です。」とトミーは要求しました。

「それも持てます。他に何か入用がありますか？」とペロンは問いました。

トミーが求めたものはすべて手に入れました。

神がリバイバルを望まれるとき、神は人を通して扉を開けさせられ、しるし、不思議、奇跡を通してそれを行われます。すぐそこに、トムは行って、世界でこれまで知られている中で最も偉大なリバイバルの一つを経験しました。

一晩に 10 万人以上が主のもとにやって来ました。

次の 60 日間で 600 万人が集会に集まりました。

全国民が根底から衝撃を受けました！

多くの主要な雑誌が、この国を席卷していた奇跡の神とその癒しの力について書きました。これは歴史上最大のリバイバルの一つでした。

そして、それを可能にした、そこに至るまでの一連の出来事を開始した筋道は、「はい、主よ、私はその会議に出席して、グランドオープニングをあきらめます。」で始まりました。

その発言と従順は、生まれながらの人間にはとても不可能なことでしょう。

しかし神は私が何を必要としているのか、フェローシップが何を必要としているのか、そしてアルゼンチンが何を必要としているのかを知っておられました。

「神には不可能なことはない、デモス、とにかく仕事をやり遂げましょう！私たちは神に仕

え続けなければなりません。」とトミーはよく私に言いました。

それが私がこの本を書いている理由です。

神に仕えるのを助けるためです。

あなたの心の中で、一心不乱の熱烈な献身をもって主の内に留まることを第一の心としてください。あなたの心と人生が正しく、キリストに根ざしていれば、神の知識が豊かに与えられるでしょう。

キリストご自身の知恵があなたのあらゆる決断を導きます。

キリストを所有し、キリストのうちに住み、キリストをあなたの人生にしてください。神をより深く探求することによってのみ、あなたが望む知識と導きを見つけることができます。神の従順な子供としてのあなたの運命が何であるかを知るためにあなたを導くことができるのは神だけです。

神はあなたを助け、あなたの内なる人生を妨げる可能性のあるものを止めてくださるでしょう。神にとってはすべてのことが完全に明白であり、神はあなたの知恵であり、たとえあなたがそれを見ていないとしても、あなたを正しい道に導いてくださります。

神が誰であるかを思い出してください。

イエスは神の御子、神のぶどうの木、神の羊飼ひ、キリストです！

私たちクリスチャンは時々、無神経になって、してはいけないことをしてしまうことがあります。しかし神は今、私たちを回復させたいと願っておられます。神のもとに帰りましょう。身だしなみを整えましょう！ あなたを罪に導くかもしれない誘惑を人生から取り除いてください。整頓してください。そして、御霊において神と一つになりましょう。

ペロンの顔はすぐにきれいになりましたが、神の許しがあれば、あなたもきれいになります。そうすれば、ぶどうの木や枝に栄養を与える生きた樹液である聖霊の命の血を通して、あなたは神との健全な関係の中で生きることができるのです。

ぶどうの木はあなたの人生であり、あなたを通して生きていることを忘れないでください。

トミー・ヒックスの中に流れていたのと同じ神聖な命の流れの中で生き始めましょう！

その同じ命の流れが今でもフェローシップに流れています。

神は皆さんが来ることを知っておられました！

ぶどうの木における私たちの関係において、神がどのように私たちを用いられるかを説明するために、別の話をしましょう。

息子のリチャードは、幼いころ、よく大会で青少年グループを率いていました。ある日、彼が準備をしていたとき、翌日の集会で、主は彼に聖書を調べさせ、なぜイエスがメシア、キリストであったのかを示す証拠をすべて書き留めるように導かれました。

彼は旧約聖書の預言者からそれらを取り出し、それから彼の青少年の集会に行き、それを発表しました。

当時、彼は「なぜ私はこんなことをしているのだろう？これは青年会議所の方向性としては非常に奇妙なものだ」と疑問に思いました。

しかし、リチャードには知られていなかったが、その日の彼の青少年の集会には、ホテルに滞在していたユダヤ人の若者の代表団が、好奇心から私たちの青少年の集会に来ていました。そこには20人から30人ほどのユダヤ人の若者がいて、イエスが預言を成就した救世主である理由を証明する旧約聖書の聖書をたっぷりと与えられました。

数年後、リチャードは私に、その時開催した青少年集会が、彼がメシアとしてのイエスのテーマについて研究するよう導かれた唯一の機会だったと語りました。

神があなたに何を御意しておられるか分かりますか？

聖なる霊を通して、あなたの霊的な生活を導いてくださる神は、たとえあなたが常にその方法や理由を知らなくても、神が私たちのために準備して下さったことを明らかにしてくださります！

神の忠実さの強さにより、私たちは聖霊の導きに身を委ねますが、神が何をなさろうとしているかを最初に知性に対して明確にすると主張することはありません。私たちは、私たちの人生の中で神に働きをしてもらうことに満足し、その後、神が何をしてくださったかを知ることを学びます。

信仰によって、私たちは見えないもの、感じないものを喜びます。

聖霊に導いてもらいましょう！

神聖な人生における私たちの歩みは聖霊の働きです。

神は私たちの神聖な命の関係を利用して、内なる新しい命を育み、強め、導き、完成させます。

私たちは目に見えないものに単純な信頼を寄せて身を委ねます。

聖霊はキリストと私たちとの間の交わりの絆です。聖霊は、ぶどうの木と枝が本物の生きた一体性へと成長するための活力源です。

聖霊を通してあなたと神は一つになります。

聖霊はあなたがまだ理解していない場所にとどまるように教えています。聖霊に満たされずに、完全に永続する人生を送ることは不可能です。

聖霊は、生けるキリストを、その救いの力を尽くして、罪に対する完全な勝利をもって、常に私たちとともに臨在してください。

第 7 章

神聖な人生はいつでも本当に可能でしょうか？

神の御子との途切れることのない交わりの人生は、気を散らし、誘惑し、重荷を伴うこの地上の生活の中で、本当に実現できるのでしょうか？

いいえ、私たちの仕事に永続性があり、私たちの力で試みられている場合はそうではありません。

しかし、人間には不可能なことも、神には可能です。

もし主ご自身が昼も夜も私たちの魂を守り、私たちの主人（ぶどう園の管理人）のように毎瞬間見守り、水を与えて下さるなら、神が御意を持ってくださると信頼できる人たちにとって、イエスとの途切れることのない交わりは確かに奇跡は現実となるでしょう。そして神の言われることを実行することです。

昼も夜も、冬も夏も、絶えることのない神聖な命の交わりの中でぶどうの木に留まるということは、私たちの主のうちに留まるという単純だが確実な約束に他なりません。

あなたが必要としているのは、あなたがどのような仕事をしていても、あなたの経済状況がどのような状況であっても、神の申し出を受け入れ、私たちが選択し求める唯一の人生として神に留まることに同意する、自発的で知的で心からの明け渡しです。つまり、あなたは神を信頼して休むという決断を下すのです。

でもいつも？

しかし、どうすれば私たちはいつも主の内に留まることができるのでしょうか？

確かに、私たちの力は限られているため、同時に 2 つのことに夢中になることはできません。ビジネスを経営しているときは、一度に何時間も業務に細心の注意を払う必要があります。どうすれば、自分の仕事に思いを馳せながら、同時にキリストのことに専念し、キリストとの交わりを保つことができるでしょうか。

あなたはできません。

しかし、イエスにとどまることは、緊張を強いられたり、天の思いに直接心を奪われたりすることを必要としません。その必然性はないです。永続するということは、あらゆる瞬間に反省するという意味ではありません。

むしろ、留まるとは、あなたが他のことに夢中になっているときでも、神は聖なる臨在の中に留まり、あなたを見守ってくださるという信仰の中で、神の永遠の愛に身を委ねることです。たとえば、ある男性は妻と子供たちを愛しており、仕事で長時間働いた後はいつも彼らのところに帰りたいと切望しています。仕事では常に彼らのことを考えているわけではありませんが、彼らに対する彼の愛は、家で彼らと向き合っているときと同じくらい深くて本物です。夫であり父親である彼は、たとえ意識が会社に戻って急ぎの企画に携わっていたとしても、妻や子供たちとの関係性を見失うことはありません。

私たちがイエスのうちにとどまることは、愛といのちの交わりです。 仕事中でも休息中でも、人

生の意識が私たちから離れることはありません。私たちのいのちであるキリストは私たちの内に住んでおり、彼の臨在によって私たちの意識が維持され、私たちが常にキリストの中にいることができます。

私たちの罪はどうでしょうか？

罪が私たちを神から引き離すことは誰もが知っていますが、罪深い性質を持っている私たちはどのようにして神聖な人生を歩むことができるのでしょうか？

あまりにも多くの人が、私たちは皆、時には不誠実で失敗するはずだと思い込んでいます。しかし、キリストのうちにとどまることが、私たちの唯一の十分な解放として定められています。神は私たちに、ご自分の内に留まりなさいと言われました。そうすれば、私たちがそれを実行できるように、恵みと力を与えてくださるでしょう。

確かに、疲れ果てる闘いや苦い失敗の時期もあるでしょう。

しかし、私たちは乗り越えることができます。

絶望や罪に屈しそうになるときが1時間以上あるかもしれません。

勇気を出してください。あなたの一部である神を信じてください。この世の義務、気遣い、悲しみ、罪が永続する交わりの生活を妨げるに違いないと、もう考えてはなりません。

恐怖を伴う死も、心配を伴う生も、差し迫った主張を伴う現在の物事も、暗い影を伴う今後の物事も、喜びの高さも、悲しみの深さも、他のいかなる生き物も、一瞬たりとも、私たちの主キリスト・イエスにある神の愛からあなたを引き離すことはできません。

その愛の中にとどまるように神があなたに教えておられるのです。

長い間のことを考えず、むしろ一日一日、この瞬間に神の内に留まってください。

時間をかけて成長させましょう

この本に書かれている真実は、あなたの霊の中で成長するのに時間がかかります。神に時間を与えない限り、神のうちにとどまることを期待しないでください。神の言葉を読んで、自分の考えを理解して神の祝福を求めたと思ったら、祝福が持続することを期待して外に出るだけでは十分ではありません。

あなたには毎日、イエスと、そして神との時間が必要です。私たちは皆、毎日の食事に時間が必要であることを知っています。もし私たちがイエスを通して生きたいのであれば、私たちはイエスと共に食しなければなりません。私たちは父がその生涯において私たちに与えてくださった天の食物を徹底的に摂取し、吸収しなければなりません。

毎日時間をかけて、生けるイエスとの生きた接触を取り、はっきりと意識的にイエスの影響に身を委ねることを学びましょう。そうすれば、神はあなたをしっかりと掴み、引き上げ、神の全能の命の中で安全に保つ機会を与えてくださります。

彼の言葉を研究してください

生きた御言葉を知るために勉強してください。神の知恵であるイエスは、暗黙の自信と従順の生涯によって知られています。神が語る言葉は、神のうちに生きる人々にとって霊であり、命です。みことばを読んだり、聞いたり、瞑想したりするたびに、自分の本当の立場に立つ

ように注意してください。

まず、神の知恵である神との一体性を認識してください。

自分自身が神の直接の特別な訓練を受けていることを知ってください。

神のいのちの泉そのものである、神の内に宿る御言葉のもとへ行きましょう。

この日、安全と勝利、平和と休息が常に確実な場所があり、その場所は常にあなたに開かれている、それがイエスの心であるという教訓を学びましょう。魂はただ神に身を委ね、静まり、神の愛が引き受けられたこと、そして神の忠実さが魂を心の避難所に安全に保つ働きをされるという確信の中で休むだけでよいのです。

あなたが知りたいことはすべて神にとって完全に明らかであることを忘れないでください。この祈りを唱えてください。

「主よ、私はあなたの内にとどまります。あなたの命令で私は喜んであなたのくびきを負います。失敗のそれぞれの意識が命令に新たな緊急性を与えるだけにして、聖霊が再び私にその声を聞かせてくれるまで、これまで以上に真剣に聞くように教えてください」 イエスは、希望と従順の両方を促す愛と権威をもって、「子よ、わたしのうちに留まりなさい」と言われたのです。

「主よ、私はあなたの神聖な命を受け取り、その意味のますます単純さを喜んで受け入れます。主よ、私は支配され、教えられ、導かれるために自分自身を惜しみなく与え、あなたの永遠の愛の腕の中で安らぎます。」

覚えておいてください、キリストのうちに留まるために、強くなったり完璧である必要はありません。神聖な人生は人間のために神によって設計されており、神は私たちの欠点や失敗をご存知です。神聖な人生は何か偉大なことを行うことではなく、私たちが最初に非常に神聖で献身的で完全に聖別された人生を送ることを要求するものでもありません。

それは単に私たち自身の弱さが強大な者に身を委ねているだけなのです。全く信頼に足る真実なる御方に私たちの思いを委ねることです。

私たちは、神が私たちのために、私たちの中で、私たちを通してすべてをしてくださることに同意します。

神聖な命は神が私たちのために行う働きであり、神の救いの愛の成果であり力です。

私たちの役割は、単に降伏し、信頼し、神が約束されたことを実行するのを待つことです。神の全能の力があなたを捉え、神があなたを望んでいる場所まで引き上げようとしています。小さな子供が母親の腕の中で休むのに何の努力も要らないのと同じように、私たちも神の中で休む機会は簡単です。あなたは、自分は弱すぎる、不誠実すぎる、罪深い、または忙しすぎて神聖な生活を歩むことはできないと考えるかもしれません。

キリストに目を留めてください。

「キリストが現れたのは罪を取り除くためであったことを、あなたがたは知っています。キリストには何の罪也没有ありません。

だれでもキリストのうちにとどまる者は、罪を犯しません。罪を犯す者はだれも、キリスト

を見てもいないし、知ってもいないのです」(Ⅰヨハネ 3:5~6)

私たちの人生の神聖さは、イエス個人の神聖さに根ざしています。罪深い性質を持つこと(私たち全員がそれを持っています)と罪を犯すことは異なります。行うことは、内在する罪深い性質に屈服し、実際の罪に陥ることです。

あなたがキリストのうちにとどまるとき、キリストは親密で壊れることのない方となり、魂がその管理者である主との完全な結びつきの中で刻々と生きようになり、主は古い性質の力を押し下げ、それが再び魂を支配することのないようにしてくださります。

私たちの多くは、持続することが非常に弱く断続的であるため、罪が絶えず優位性を獲得し、魂を服従させます。

神聖な人生の約束は、罪があなたを支配しないということです。

完全な信仰をもって約束を主張する信者には、その命令に従う力があり、罪がその優位性を主張することは避けられます。イエスは、罪深い本性を取り除くことによってではなく、罪に屈しないようにすることによって、あなたを罪から救ってくださいます。

さて、それはあなたが二度と罪を犯さないことを意味しますか？ そうかもしれません。

しかし、「神聖な人生を歩むためには、生きている限り二度と罪を犯してはなりません」と言い始めると、深刻な問題に陥ります。

代わりに、次の質問を自分自身に問いかけてください。「イエスは、私がイエスの内にとどまっているこの瞬間に、私の日常生活の汚れと疲労となっている罪から私を守ってくださるでしょうか？」

確かにイエスはそれがおできになります。

この瞬間にイエスを受け入れてください。

留まり続けるために、熱心な祈りの中で神に身を委ねてください。

もしあなたが転んでも、自分の失敗と罪を落胆させるのではなく、罪のない方のうちにとどまることに安全を求めるようさらに促すだけです。

イエスに目を向けて、あなたを探し、見つけ、連れて行ってくださったイエスを信頼できるかどうか尋ねてください。

神の強さと力の御腕を見て、あなたが神の内に留まる限り、神は確かにあなたを墮落から守ることがおできになると確信してください。

時間をとってイエスと二人きりになり、こう言いましょう。「主よ、私は

愛しています。私はこの日をあなたに譲ります。私はあなたに身を委ねます。私はあなたに自分自身を捧げます。」

イエスは天にある生きたぶどうの木であり、あなたは地上にある生きた枝です。私たちが毎日イエス・キリストの生きた部分でいられる奇跡を神に讃美しましょう。

イエスは神との完全な交わりへの愛ある導き手です。神はあなたを産み、養い、供給し、用いられ、あなたを満たして豊かに実を結ばせる真のぶどうの木です。

あなたは、まことのぶどうの木であるイエスの枝であり、イエスのうちにとどまり、イエス

の上に憩い、イエスを待ち望み、イエスに仕え、イエスのうちにのみ生きる者なのです。そうすれば、主はその恵みの豊かさを示し、滅びゆく世に主の実を与えることができます。イエス・キリストは神であり、ぶどうの木が枝の一部であるのと同じように、イエス・キリストは神の一部となる機会を私たちに与えてくださっています。

興奮していますか？

あなたは神の作品であり、良い行いをするためにキリスト・イエスにおいて創造され、多くの実を結ぶために神によってキリストに接ぎ木されたのです。

神が創造されたものはすべて、その目的に見事に適合しています。神は光を与えるために太陽を創造しました。宇宙にはこれ以上に光を与えるものはありません。

神は見る目を創造し、自然が生み出す何千もの色合いや陰影を忠実に記録されました。

神はあなたを新しい人として創造し、良い行いをし、実を結ぶようになさいました。そして、あなたはなんと見事に神の目的にふさわしいのでしょうか。あなたが主の神聖な命の中を歩むことの完全な現実を理解すると、毎日、喜びをもって詩篇 150:1-2 の言葉を叫ぶことになると私は信じています。

「ハレルヤ。神の聖所で、神をほめたたえよう。御力の大空で、神をほめたたえよう。

その大能のみわざのゆえに、神をほめたたえよ。そのすぐれた偉大さのゆえに、神をほめたたえよ。」(詩篇 150：1～2)

「しかし、御霊の実は、愛、喜び、平安、寛容、親切、善意、誠実、柔和、自制です。このようなものを禁ずる律法はありません。

キリスト・イエスにつく者は、自分の肉を、さまざまな情欲や欲望とともに、十字架につけてしまったのです。

もし私たちが御霊によって生きるのなら、御霊に導かれて、進もうではありませんか。

互いにいどみ合ったり、そねみ合ったりして、虚栄に走ることをないようにしましょう。」

(ガラテヤ 5：22～26)

第8章

神聖な命の関係において実を結ぶ

神聖な命の関係の究極の目的は、実を結ぶことです。実のない枝はぶどうの木の目的を決して果たしません。

あなたと私は実を結ぶように選ばれ、定められています。

「あなたがたがわたしを選んだものではありません。わたしがあなたがたを選び、あなたがたを任命したのです。それは、あなたがたが行って実を結び、そのあなたがたの実が残るためであり、また、あなたがたがわたしの名によって父に求めるものは何でも、父があなたがたにお与えになるためです。」(ヨハネ 15：16)

私たちがキリストのうちに生き、聖霊が私たちを通して流れるとき、私たちが生み出す果実は必然的にイエス・キリストの性質を反映するものになります。彼の神聖な性格が私たちの生活に現れます。

私たちの人生の果実は、愛、喜び、平和、信仰などになります。なぜなら、私たちは聖霊によって自由意志への完全なアクセスと制御を無償で与えられているので、私たちのすべての行動の中に聖霊が宿るからです。聖霊自身の個性が、私たちの人生に実として現れるでしょう。

神のうちにとどまることは、神の言葉、神の意志、神の働きにとどまることであり、それによって神は私たちの内に働いて、ご自身の喜ばしいことを行い、良い実を結ばせてくださるのです。その枝が豊かな実を結ぶのは、農夫の名誉です。

私たちの果実は、私たちの「老化」の一部であったものとはまさに正反対になります。私たちはもはや肉の影響の中で歩むのではなく、私たちが真理の霊の中を歩むことを可能にしてくれる神の助け手である神の御霊の力の中で歩むことになります。恵み、愛、そして力の、主なしでは私たちの証しは無益であることを覚えておいてください。

私たちの神聖な人生から生み出される果実には、

「しかし、御霊の実は、愛、喜び、平安、寛容、親切、善意、誠実、

柔和、自制です。このようなものを禁ずる律法はありません。」(ガラテヤ 5:22～23)

そして自己が含まれます。

あなたと私はキリストの強力な証人になります。なぜなら、人々は私たちの人生の成果を見ることになるからです。私たち自身もキリストのような関係にあるので、他の人ともキリストのような関係を生み出すことになります。

イエス・キリストは天から降りられた、地に植えられたぶどうの木です。イエスは神に対して誠実であり、神自身の性質に対して誠実でした。さて、神に枝として神とつながっている人々に対して神は誠実であり、あなたと私が生み出す果実は、そのぶどうの木と枝の関係の完璧な結果です。

ぶどうの木から枝までの性質は、果実の生産につながる生命の流れを常に維持することです。したがって、私たちのぶどうの木であるキリストは、実際に私たちを、神の性質が私たちの神聖な人生を通して常により多くの実を生み出す関係に関わってくださっています。

当然のことながら、枝はそれ自体で実を結ぶことはできません。それはぶどうの木の一部でなければなりません。

キリストのご性質が私たちの生活の中に現れるとき、私たちはキリストの真の弟子となります。私たちは御心に自由にアクセスし、完全にコントロールされるようになるので、神ご自身の個人的な特徴が私たちの人生の実りに現れるでしょう。果物はぶどうの木の一部分であることから自然に生じたものです。私たちは主の思いと御心に忠実であり、御霊の実を結ぶことによって、主の神聖な命の中を歩んでいることを宣言しているのです。たくさんの果物は、たくさんの愛、たくさんの喜び、たくさんの平和などを意味します。

この奇跡的な神聖なる命の関係によって、私たちは魂の中に命、平和、そして永遠の栄光という果実を持って、罪深い世界の暗い影の中を歩くことができます。

フェローシップはそのプロセスの一環として誕生し、世界 100 か国以上の何百万人もの人々の生活に影響を与えてきました。今日、神は、あなたが神の究極の目的のために実を結ぶ方法を指示できるように、同じ神聖な人生の関係を持つことを望んでおられます。

神聖な人生が実を結ぶ

信仰は、イエス・キリストとの神聖な人生関係の中で生み出す最初の果実の一つです。信仰は神からの素晴らしい贈り物です。

それによって私たちは、あらゆる状況において神の恵みがあることを「知る」ことができます。信仰は私たち一人一人に内なる勝利の深い感覚を与えます。

なぜなら、神の約束は常に忠実であることを私たちは知っているからです。

試みや試練はトラウマではなくなり、神の約束を証明する機会となります。信仰は、私たちの周りの人たちが仕事、職業訓練、自分の努力、あるいは世界との「つながり」に必死にしがみついているときに、神を信頼することを可能にします。

信仰のおかげで、私たちはクリスチャン生活における「剪定の過程」に耐えることができます。

地上のぶどうの木の番人のように、キリストは時々、あなたの枝から実を結ばないさまざまな芽を切り取らなければなりません。神の約束を信じて歩むとき、あなたは自分の人生が神

への奉仕に捧げられていることを知り、神の完全な御意があなたの人生で行われるためには、時にはあなたの欲望や努力が邪魔者として切り取られ捨てられなければならないことを理解します。

神聖な人生は信仰によって清く保たれます。

「私たちと彼らとに何の差別もつけず、彼らの心を信仰によってきよめてくださったのです。」(使徒 15:9)

私が思いつく限りの最新かつ強力な例の1つは、神が私の人生に信仰の実をどのように現しただけだったかを実証する、これはアルメニアにおける最近の大きな進歩に関するものです。

アルメニアの奇跡

長い間、私はアルメニア国民の魂に深い重荷を負わせてきました。トルコ虐殺の恐怖を経験してから、さらに最近では 1989 年の大地震による惨状の後、その負担はさらに増大しました。

「神様、あなたはいつアルメニア人を助けてくださるのですか？私は彼らを助けたいのです。この中で私たちの立場（フェローシップの役割）は何ですか？」と私は叫びました。

その謙虚な祈りから間もなく、ソビエト連邦にあるすべてのペンテコステ派教会のロシア人教会長が私を訪ねてきました。

「デモス、あなたはロシアに来なければなりません。彼らはあなたを呼んでいます。彼らはあなたの本『地球上で最も幸福な人々（地上最大の成功者）』を読んでおり、あなたは彼らにとってインスピレーションの源です。来ることについて祈っていただけませんか？」

その訪問後すぐに、アルメニアの司教が私に会いに来ました。

そして彼は「デモス、アルメニアに来てください。人々があなたを呼んでいます。あなたがアルメニアに旅行するなら、それは彼らにとって大きな意味があるでしょう。」と言いました。

精神的指導者たちのこれらの訪問はいずれも数か月以内に起こりました。私はアルメニアに来てほしいという彼らの熱烈な願望に驚きましたが、同時にためらいもありました。ローズも私も、アルメニアへの厳しい旅行の厳しいスケジュールを心配していたので、どうすればよいか祈りました。

私たちはただ、神がこの奇跡の機会に対して完璧な解決策を与えてくださるという最も深い信仰を持っていました。

そこにアルメニア政府の重要な高官、あらゆるコミュニケーションの責任者がやって来て、「デモス、もしあなたがアルメニアに来たら、私は無料のテレビ、ラジオ、そして我が国最大のスポーツアリーナを視聴できるよう努めます。とにかく来てください」と言いました。この3回目の訪問の後、神がフェローシップをアルメニアに招いておられることは明らかだったので、私は再び祈り、聖霊に何をすべきかを尋ねました。

それから、聖霊は私に解決策を与えてくださいました。そして、息子のリチャードに尋ねるように導きました。「私の代わりに行ってくれませんか？」

それについて祈った後、リチャードは行きますと言いました。

リチャードが去る前に、私は彼のためにこのシンプルな祈りを捧げました。

「父よ、私が今は行けないことはご存知でしょう。では、あなたが私にしてくださったことを、リチャードにもしていただけないですか。ありがとう、親愛なる父よ。アーメン。」

リチャードは外部からの支援なしで空輸を計画し、神はその努力を祝福されました。私たちはアルメニアから、これがこれまでアルメニアで開催された中で最も偉大なキリスト教の集会の一つだったと聞いています。政府の援助を得て、リチャードは国営テレビに出演し、中央委員会共産主義新聞社に自国の言語で聖ヨハネの福音書を 20,000 部印刷してもらいました。これは、キリスト教文献の印刷としては初めてのことです。

何という素晴らしい神の動きでしょう。

彼らが私たちに提供してくれた素晴らしいスポーツアリーナには 15,000 人が収容でき、約 4,000 人の観衆があふれたほど満員でした。

アルメニア人は簡単に心を動かされるものではありませんが、記録的な数の人々が福音を聞きに集まり、1 万人がロシア全土に完全な福音のメッセージを伝え、国内に FGBMFI チャプターを立ち上げるために自らの人生を捧げました。

この奇跡的な支援により、FGBMFI の最初のチャプターがアルメニアに設立されました。神の恵みにより、イエスが来られるまでにロシアでさらに 4,000 のチャプターが設立されると私は信じています。

神からの奇跡が起こり、口のきけない人が話し、足の不自由な人が歩くと、数々の癒しが起こりました。国民全体が深く感動し、また来てほしいと懇願しました。

神は、私が尋ねたり考えたりできることをはるかに超えて、アルメニア人のための私の祈りに応えてくださいました。そして、誰にも栄光を与えることのできない方法でした。

それができるのは神だけです。

起こったことは超自然的なことでした。

果実は自然の流れ

私たちのアルメニア人への支援は、神聖な人生の関係、つまり私たちの心の望みと思いが神に仕え、神に栄光を帰すことだけを目的とする関係を歩むことの成果の完璧な例であると信じています。

自然界のぶどうの木や枝が設計どおりに機能すると実を結ぶのと同じように、聖霊の実はアルメニアへのこの活動全体の中で自然に現れました。

御霊に満たされるということは、御霊の実で満たされるということです。

すべてのクリスチアンの生活において、御霊の実全体が発揮されるべきです。

「しかし、御霊の実は、愛、喜び、平安、寛容、親切、善意、誠実、

柔和、自制です。このようなものを禁ずる律法はありません。」(ガラテヤ 5:22~23)

私たちのアルメニアへの奉仕活動において、神はアルメニアの人々に対する神の約束が果たされることを知る信仰（実り）を私に与えてくださいました。また、私が個人的にアルメニ

アに行くか行かないかに関わらず、神は彼らに奉仕してくださると信じる信仰を私に与えてくださいました。私は今がアルメニアにとって神の時であることを「知っていました」、また信仰によって、私が必ずしもこの特別な時に私の大切な国に到達するために神が用いられる手段ではないことも「知っていました」。

この本の最初の章で、私は、神の人の話を聞きに行くには、ショッピングセンターのグランドオープンをスキップしなければならないことをどのように「知っていた」のかをお話しました 私たちのアルメニアへの奉仕活動の場合、たとえ司教や政府指導者たちが私に来るように呼びかけていたとしても、神はアルメニアに到達するために別の人を使うだろうと「知っていた」のです。

私は正直に、神が私の代わりにリチャード・シャカリアンを送ってくれたと信じています。そうすれば、起こった奇跡に対してすべての栄光が神に帰し、誰も人間に目を向けて「この神の人は素晴らしいではないか」などと言うことはなくなります。リチャードを送ることによって、神はアルメニアの人々が人間よりもメッセージにはっきりと目を向けることができるようになったと私は信じています。

次に神は、息子のリチャードが個人的な栄光なしに私の祈りに答えてくれるのを見るという感動を私に与えてくださいました（御霊の実の一つは、私たちが「無駄な栄光を望まない」ということです）。

奉仕活動においては、誇張したエゴや偽りの霊的プライドが入り込む余地はありません。自己意志、自己知恵、その他あらゆる自己主張は聖霊の働きを奪い取ります。キリストへの奉仕において聖霊の助けを望むなら、自分の権威で語ることはできません。神から聞いたことだけを話してください。そうすれば、神はあなたの歩みを適切に導いてくださるでしょう。ありがたいことに、私たちが神聖な命の関係を歩むとき、愛に満ちた天の御父は、御霊の実だけが残るように、「ああ、人」の枯れ枝や役に立たない枝を優しく剪定してくださいます。自然界で果物が枯れると、その種が新しい果物を生み出すのと同じように、老人は完全に死ななければなりません。私たちが蒔く必要がある種は、イエスの十字架に埋められた私たち自身の古い肉体です。

そのプロセスを通じて、私たちは新しい命と新しい果実を生み出します。枯れた単一の果実をはるかに超えて増殖します。

最後に、私たちのアルメニア宣教において、リチャードは神聖な命を熱心に求めたので、「御霊のうちを歩む」ことができました。

アルメニアの支援活動全体を通じて（果物）、その結果、感動的な奇跡が起こり、何千人もの人々が自分の人生をイエスに捧げました。

神聖な人生、日々の成長

生きている関係にあるとき、成長するか死ぬかしなければなりません。その中間はありません。成長過程にないブドウの木は枯れてしまいます。

神聖な人生を歩むとき、引退はありません。神はあなたが天国で神と一緒にいるまで実りあ

る人生を経験することを意図しておられます。

「彼らは年老いてもなお、実を实らせ、みずみずしく、おい茂っていきましょう。」(詩篇 92 : 14)

それは興奮しませんか？ だからこそ、私は決して引退しません。神の御言葉は、私が老後も実を結ぶことを保証しているからです。

神に仕えるなら、引退する必要はありません。

神はあなたが生涯を通じて成長し実を結ぶことを御意しておられます。この日々の成長の鍵の1つは、ローマ人への手紙 12:10 にある別の御霊の実と関係しています。

「兄弟愛をもって心から互いに愛し合い、尊敬をもって互いに人を自分よりまさっていると思いなさい。」(ローマ 12 : 10)

相互の愛と献身は、キリストの生産的な体にとって非常に重要な成果です。果実が人間の自然な性質にどのように反しているかに注目してください。自然界では、人は常に他人よりも自分自身を優先します。しかし、私たちの神聖な人生の関係において、神は私たちに自分よりも他人を優先するという実を与えてくださいます。

私たちが生み出す果実はキリストに似ています。私たちはキリストが地上を歩まれたときの姿を映す鏡となります。私たちが神のようになるのは、私たち自身の力によるのではなく、神の愛が私たちを通して流れる神聖な人生の関係の中で生きているからです。

「また、主にかなった歩みをして、あらゆる点で主に喜ばれ、あらゆる善行のうちに実を結び、神を知る知識を増し加えられますように。」(コロサイ 1 : 10)

神聖な人生関係の成果は、まず第一にあなたです。

あなたの人生全体、そしてそれをどう生きるかは、その関係の実りなのです。

私たちの神聖な人生の関係から得られる他の成果は、私たちが行うこと、つまり他の人を神の国に導く私たちの行動や良い行いです。

ユダヤ人は伝統的に、畑で働いた「初穂」を主に捧げました。これらの捧げ物は、現在十分の一税や捧げ物と呼ばれているものの聖書の根源となっています。

今日、私たちは神聖な人生の関係の中で現れる霊的な実を神に捧げます。隣人、同僚、アルメニアに対する私たちの活動は、神に喜びをもたらし、救われた魂という形で霊的な実をもたらします。

キリストは、他の人が私たちを通して神の名を信じ、神の囲いに属さない失われた羊が私たちの口を通して神の声を聞き、一人の羊飼いの下にある一つの群れに入れられることを期待されました。

「わたしにはまた、この囲いに属さないほかの羊があります。わたしはそれをも導かなければなりません。彼らはわたしの声に聞き従い、一つの群れ、ひとりの牧者となるのです。」(ヨハネ 10 : 16)

今日からあなたの光、つまり神があなたの心に照らしてくださったその光を輝かせてください。それは、他の人たちがあなたの内にある神の良い業(実)を見て、あなたの父を讃える

ことができるようにするためです。あなたが他の人にとって祝福となるように、神はあなたを祝福してくださっていることを忘れないでください。

この本があなたに感動を与え、神聖な人生の現実を自分自身で熱心に求めるよう促してくれることを祈ります。あなたが生み出す実が他の人たちを永遠の命に導くことができるように、神との関係を深めてくださるよう、私は毎日祈っています。この永遠の実を結ぶとき、あなたは詩篇で予告されている刺激的な現実を導き始めるでしょう。

「その人は、水路のそばに植わった木のような。時が来ると実がなり、その葉は枯れない。その人は、何をしても栄える。」(詩篇 1:3)

この約束の影響を理解していますか？神は、あなたが人生で行うことは事実上すべて成功すると言われていて、どうして神はそのような約束をすることができるのでしょうか？

神は、あなたが神聖な人生の中にいるとき、あなたが行うすべてのことは神の意志と神の目的に沿ったものであることを知っておられるので、必ず成功するはずです。あなたは神が愛するものすべてを愛し、神が憎むものすべてを憎むようになるでしょう。あなたは、御父を敬い、同時に罪深い人の子らを愛し、救おうとする主の願いに、心から同情しながら生きるでしょう。

神がこれらのページに含まれる真理をあなたの心に呼び起こし、また、イエスが来られるまで、残りの人生のすべての瞬間を神聖な人生を求めて生きるよう、聖霊があなたを励まし、強めてくださいますように。

覚えておいてください、神聖な人生を毎日生きるという現実をもたらすのは、神聖な人生についてのあなたの頭の理解ではありません。あなたは、賢明で、学問的で、熱心であっても、神聖な人生の現れを通じてもたらされる深い喜びや満足感に欠けていることがあります。

神聖な人生を体験するには、知識と熱意だけでは十分ではありません。

キリストのための能力を生み出すのは知識ではなく愛です。

深く考えることよりも、激しく愛することの方が神に喜ばれます。

心から主を愛する人は、主の慰めの臨在と比類のない栄光の継続的な神聖な人生の中に生きるでしょう。

条件は愛情です。

キリストは私たちに愛するように命じられました。そして愛は、この世の憎しみと反対の真ただ中で神の民を互いに結び付ける絆です。愛は御霊の実であり、私たちの生活に平和をもたらします。互いに愛さないことは、キリストの支配に対する反逆の行為です。

そして愛の証拠は、神の言葉を守ること、そしてあなたの人生の成果にあります。神の愛は、愛が愛に応える心の中でのみ完成されます。私たちの中にキリストのご人格と働きに対する愛と献身が育まれない限り、主が望まれるように、神の言葉を守り、その教えの下で成長することは不可能です。

神があなたの人生に全力で、祝福と成功をもってご自身を現してくさるよう、神に対して心を正しく保つよう熱心に祈ってください。

あなたはキリストのぶどうの木の一部だから、すべてはあなたのものです。死からよみがえる力を持った方には、あなたの人生におけるあらゆる約束を実行する力があります。

私たちが終わりの時間と呼ぶ暗く曇った日には、他の光の相対的な価値には議論の余地があるかもしれませんが、御子はその輝かしい威厳のすべてを発揮するとき、御子がすべての約束を果たそうとする十分な力に疑問の余地はありません。

神の言葉は、忠実で実りある成功した奉仕において神が栄光を受けるといふ、非常に明確で慈悲深い目的のために御子イエス・キリストに与えられたのと同じように、私たちにも与えられています。

神聖な人生の特権は貴重な贈り物です。

神がそうであるように、私たちもそうです！

神はキリストに子としての地位と世継ぎとしての栄光を与えられたように、この栄光を信じる私たちにも与えてくださいました。この多様な神聖な人生の目的は、私たちが実を結び、世界の証人となることです。神の性質である愛は、私たちの中に絶えず現れます。この本を読み終えるときは、手を上げて、あなたの人生に対する神の神聖な愛の深さ、豊かさ、そして永遠について神に感謝し始めてください。

この本を閉じて、キリストが今あなたに提供してくださっている神聖な人生に心を開くとき、この単純な嘆願を天の御父に熱心に祈ってください。

「天の御父よ、今日、私はあなたに、私の人生の中に老人の証拠や残っているものをすべて破壊してくださいようお願いします。私を清め、私のすべての古い習慣と罪深い生き方を清めてください。そうすれば、私はあなたの愛が流れ、あなたの栄光のために実を結ぶための純粋な枝となりますように。」

「主よ、神聖な人生を生み出すぶどうの木と枝の関係を歩む機会を与えてくださったことに感謝し、私のささやかな人生を通してあなたが展開してくださる良い行いに対して、すべての賛美と栄光をあなたに捧げます。他の人が私を見たとき、次のようにお願いします。彼らもあなたを見えています。」

「主よ、私を初めて愛してくださってありがとうございます。」

「あなたが再び来られてこの世界を統治し統治する貴重な時まで、聖霊を通して毎日私の愛、つまりあなたの愛の強さを増し加えてくださいますように祈ります！アーメン。」